(宛先)

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審查課 残留農薬等基準審查室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2 03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

電話

FAX

03-3695-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金-契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年 4月20日

平成30年5月9日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルブルアズロンの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について
- ④食品中のスピノサドの残留基準の設定について
- ⑤金品中のピコキシストロビンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について
- ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について
- ②食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

■ 国立医系统合新生研究所 食品報

(別紙)

		◆型・ベリーへ 1 ×マ
①食品中の2.4	-リの残留基準	の設定について

企業名(申請企業等): ニューファム株式会社	
<u>企業名(申請企業等): ニューファム株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
町17 立・天和立年が文成と町当 57 回 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度] 🗆 50万円以下
口 平成29年度	- □ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	□ 500万円超
[受取願の内訳] □ 実料会(歴史本付金含む) □ 研究契約金 □] コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商機権による報酬 □ 讃演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の徐式	·
CI DEPORTS CO. MICHIGAN	
□ その他()	→ 該当の有無: □ 有り 🗓 無し
申請負担守い FMA では、	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
特記事項	J .
The Trop	
• •	
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	
寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ២ 燃レ
受取有りの場合、最も多い奇附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度	口 50万円以下
□ 平成29年度	- □ 50万円超~500万円以下
□ 平成30年度	
【受取額の内訳】	
□ 否附金(奨字寄付金含む) □ 研究契約金	ロ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 精演料 □ 原稿似筆料 □ 当該企業の株式	
ロ その他(
B請貸料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
怜記事項	· · · ·]
	. .
小者々(由語心学学): 石原産業族式会社	
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 寮付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ┏ 無し
寄付金・契約金等の受取(刺当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ビ 無し 当該年度における受取額
	当該年度における受取額 □ 50万円以下
審付金・契約金等の受取(刺当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
寄付金・契約金等の受取(刺当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下
寄付金・契約金等の受取(刺当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ロ 平成28年度 ロ 平成30年度 【受取額の内配】	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
 寄付金・契約金等の受取(刺当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取覆の内記】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 	当該年度における受取額
 寄付金・契約金等の受取(刺当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取類の内配】 □ 寄財金(奨学費付金含む) □ 特許権・特許使用料・臨標権による報酬 	当該年度における受取額
 審付金・契約金等の受取(刺当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取類の内訳】 □ 等財金(奨字費付金含む) □ 特許権・特許使用料・随標権による報酬 	当該年度における受取額
奈付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取覆の内訳] □ 舒附金(奨学務付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・阪源権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 田籍管料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額
 審付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 研究契約金 □ 特計権・特許使用料・簡項権による報酬 □ 講復料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(当該年度における受取額
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取覆の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・阪源権による報酬 □ 護瓊料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 田寶香料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額
お付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野防金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請魚料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ 子の他() 申請養料等の作成に密接に関与要議の公平さに競点を生じさせると考えられる特別の利率関係	当該年度における受取額
 審付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 「受取額の内訳」 「奇財金(奨学奇付金含む) 「特許権・特許使用料・簡艰権による報酬 「講演料 」「原稿執筆料 」 当該企業の株式 」 申請養料等の作成に密接に関与 要議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利率関係 	当該年度における受取額
 審付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 「受取額の内訳」 「奇財金(奨学奇付金含む) 「特許権・特許使用料・簡艰権による報酬 「講演料 」「原稿執筆料 」 当該企業の株式 」 申請養料等の作成に密接に関与 要議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利率関係 	当該年度における受取額
 審付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 「受取額の内訳」 「奇財金(奨学奇付金含む) 「特許権・特許使用料・簡艰権による報酬 「講演料 」「原稿執筆料 」 当該企業の株式 」 申請養料等の作成に密接に関与 要議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利率関係 	当該年度における受取額
 審付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 受取疑の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演報 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さ二疑念を生じさせると考えられる特別の利率関係 特託事項 	当該年度における受取額
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 中成29年度 中双29年度 「平成30年度 【受取類の内訳】 「研究契約金 特許億一時計権・特許使用料・臨標権による報酬 講演組 「原稿執筆料 」当該企業の株式 」その他() 申請資料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 中成29年度 中成29年度 「平成30年度 【受取類の内訳】 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 特許権・特許使用料・簡標権による報酬 」 当該企業の株式 「その他() 中請養料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利率関係 特記事項 食品中のクロルメコートの残留基準の設定について	当該年度における受取額
奈付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取類の内訳] □ 奇財金(奨学奇付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・臨標権による報酬 □ 請漁料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請食料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利率関係 特記事項 (食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社	当該年度における受取額
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 中成29年度 中成29年度 「中成30年度 「受取預の内記] 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 特許権・特許使用料・簡潔権による報酬 講演料 「当該企業の株式」を動物を、対し、表面とは、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	当該年度における受取額
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 中成29年度 中成29年度 「中成30年度 「受取類の内記] 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 特許権・特許使用料・臨視権による報酬 講演料 「当該企業の株式」 当該企業の株式 「中間資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利率関係特記事項 (食品中のクロルメゴートの残留基準の設定について ・企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 ・寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント科・指導料 □ オリ ☑ 無し → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し → 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 中成29年度 中成29年度 「中成30年度 「受取類の内記」 「特財金(奨学等付金含む) 「研究契約金 特許権・特許使用料・随標権による報酬 」当該企業の除式 「有資料 「原稿報業料」 「当該企業の除式 「老の他(」) 申請食料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 (食品中のクロルメコートの残留基準の設定について ・企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 (等付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い零附金・契約金等を受け取った年度 「平成28年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円
察付金・契約金等の受取(割当て)額 妥取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「 平成29年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「 平成29年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 7
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成29年度 「中務報金(「中部・特許使用料・協標権による報酬 「清倉料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 「全盤名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 育付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度 「平成28年度 「平成28年度 「平成29年度 「平成30年度 「受取額の内訳]	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 図 無し □ 該当の有無: □ 有り 図 無し □ 該の有無: □ 有り 図 無し □ 50万円以下 □ 500万円と □ 500万円超~500万円と
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「 平成29年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 7
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成30年度 「受取類の内記] 「奇时金(奨学等付金含む) 「研究契約金 特許権・特許使用料・臨標権による報酬 」当該企業の株式 「香脚等の作成に密接に関与 審議の等で、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 図 無し □ 該当の有無: □ 有り 図 無し □ 該の有無: □ 有り 図 無し □ 50万円以下 □ 500万円と □ 500万円超~500万円と
新付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成30年度 【受取額の内訳] 「特許権・特許使用料・商標権による報酬 「清漁料 「	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 図 無し □ 筋生度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「 平成29年度 「 平成29年度 「 平成29年度 「 平成29年度 「 平成29年度 「 平成29年度 「 中が10年末・60歳種による報酬 「 持計権・特許使用料・60歳種による報酬 「 清漁料	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 図 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円改 □ 1ンサルタント料・沿事料 □ コンサルタント料・沿事料 □ コンサルタント料・沿事料 □ オリ 図 無し
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成29年度 「中務権・特許使用料・筋標権による報酬 」 請急料 「	当該年度における受取額
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成29年度 「平成30年度 「受取預の内記] 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 等務権・特許使用料・簡減権による報酬 」当該企業の株式 「表面中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 等付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成28年度 「平成28年度 「平成29年度 「平成30年度 「平成30年度 「受取西の内訳] 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 持許権・将許使用料・商機権による報酬 」 解類列率 「	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 7 該当の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 30 万円円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 50 万円円超
察付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成29年度 「平成29年度 「平成30年度 「受取額の内訳] 「奇时金(奨学等付金含む) 「研究契約金 当該企業の株式 「存託権・特許使用料・臨視権による報酬 」当該企業の株式 「その他() 田預資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに経念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 「使記事項 「登取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 「平成28年度 「平成28年度 「平成28年度 「平成29年度 「平成30年度 「優別額の入訳] 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 「場別の別」 「研究契約金 「場別の別」 「研究契約金 「場別の別」 「研究契約金 「場別の別」 「研究契約金 「場別の別」 「日間資料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 7 該当の有無: □ 有り ☑ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 30 万円円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 50 万円円超

羹名(申請企業等):	ダウ・アグロサイエンス日本株式会社		
付金・契約金等の受取(割当て)) 稙	→ 妥取の有無: □ 有り	図 無し
を取有りの場合、最も多い客附金・	・契約金祭を受け取った年度	当該年度における受取	
□ 平成28年度	was and a make the same	口 50万円以下	
口 平成29年度		▶ □ 50万円超~600	0万円以下
□ 平成29年度 □ 平成30年度		. 0 500万円超	
受取額の内訳			
、受取額のMKJ □ 寄附金(奨学寄付金含む)	口 研究契約金	ロ コンサルタント料、拾源料	
□ 特許権·特許使用料·商標·			
□ 講演料 □ 原稿級質	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	1	
□ その他(ぜ 無し
請資料等の作成に密接に関与		E.C	
護の公平さに疑念を生じさせると	当考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無 □ 有り	IZ′, 無L
記事項	•	and the second s	
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -			
	•		
品中のピコキシストロビンの教	残留基準の設定について		
•			
業名(申請企業等):	日本農薬株式会社		
(東石) 中間正典 ラノー 付金、契約金等の受取(割当て		一 受取の有無: □ 有り	☑ 無し
·別金、突約金令の支取(割当で 取有りの場合、最も多い寄附金		当該年度における受取	_
	アニュエマとぶいな シー十次	〕□ 50万円以下	
□ 平成28年度		□ 50万円超~50	OFFU
□ 平成29年度		□ 500万円超一30	
□ 平成30年度	· ·	」 口 500万円超	
【受取額の内訳】			
□ 寄附金(奨学寄付金含む)		ロ コンサルタント料・指導料	
□ 特許權·特許使用料·商標		·	
□ 請演料 □ 原稿執第	筆料 □ 当該企業の株式	.	
口 その他(
請資料等の作成に密接に関与	•	→ 該当の有無: □ 有り	が無し
識の公平さに疑念を生じさせる		→ 該当の有無: □ 有り	図 無し
記事項	- Comment of the state of the s		η
EU-F-A			
			1 .
		•	_
	مسرين سالم المارية		
品中のピリベンカルブの残り	習基準の設定について		
品中のピリベンカルブの残り	留基準の設定について		
E業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社		
上業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社	→ 受取の有無: □ 有り	
上業名(申請企業等): 所付金・契約金等の受取(割当で	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> こ)額	_ 当該年度における受取	
上業名(申請企業等): 骨付金・契約金等の受取(割当で そ取省りの場合、最も多い寄附金	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> こ)額	当 該年 僕における受取	平
上業名(申請企業等): 「行金・契約金等の受取(割当で と取行りの場合、最も多い等附金 □ 平成28年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> こ)額	当 該年 僕における受取	存
上業名(申請企業等): 「行金・契約金等の受取(割当で で取省りの場合、最も多い等附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> こ)額	_ 当該年度における受取	存
業名(申請企業等):計付金・契約金等の受取(割当で 取作りの場合、最も多い等附金 中成28年度 平成29年度 平成30年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> こ)額	当該年度における受取 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~50	平
業名(申請企業等): 「付金・契約金等の受取(割当で を取省りの場合、最も多い等附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~50 ロ 500万円超	平
業名(申請企業等): 「村金・契約金等の受取(割当で と取有りの場合、最も多い等附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ で成30年度 □ で取50年度 □ で取50年度 □ でする。 □ できる。	クミアイ化学工業株式会社 こ) 額 全・契約金等を受け取った年度 か) 研究契約金	当該年度における受取 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~50	平
主業名(申請企業等): 「村金・契約金等の受取(割当で と取有りの場合、最も多い等附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内飲] □ 寄附金(奨学育付金含む) □ 特許権・特許使用料・両材	クミアイ化学工業株式会社 こ) 額 全・契約金等を受け取った年度 つ 研究契約金 原標による報酬	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超	平
※ 全 (申請企業等): P付金・契約金等の受取(割当で 取有りの場合、最も多い等所金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取盛の内飲] □ 等明金(奨学存付金含む)	クミアイ化学工業株式会社 こ) 額 全・契約金等を受け取った年度 つ 研究契約金 原標による報酬	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超	(朝
業名(申請企業等): 「村金・契約金等の受取(割当で取得)の場合、最も多い等所金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内許)	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 で) ロ 研究契約会 原権による報酬 (選料 ロ 当該企業の株式	当該年度における受取 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~50 ロ 500万円超 ロ コンサルタント料・指導料	7額
業名(申請企業等): 「村金・契約金等の受取(割当で取得)の場合、最も多い等所金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内許)	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 で) ロ 研究契約会 原権による報酬 (選料 ロ 当該企業の株式	当該年度における受取 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~50 ロ 500万円超 ロ コンサルタント料・指導料	7額
業名(申請企業等): 中付金・契約金等の受取(割当で取得)の場合、最も多い等附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内於] □ 等附金(要学育付金含む) □ 特許権、特許使用料・商物 清演料 □ この他(□ 請談料等の作成に密接に関与	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 中付金・契約金等の受取(割当で、取省りの場合、最も多い等附金 平成29年度	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 中付金・契約金等の受取(割当で、取省りの場合、最も多い等附金 平成29年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内院)	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 中付金・契約金等の受取(割当で、取省りの場合、最も多い等附金 平成29年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内院)	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 中付金・契約金等の受取(割当で、取省りの場合、最も多い等所金	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 中付金・契約金等の受取(割当で、取省りの場合、最も多い等附金 平成29年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内院)	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 中付金・契約金等の受取(割当で、取省りの場合、最も多い等所金	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 「付金・契約金等の受取(割当でを取得)の場合、最も多い等所金平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 野附金(要学育付金含む 等計程・特許使用料・商材 □ 凍済料 □ 原稿執 □ その他(目前資料等の作成に密接に関与野議の公平さに疑念を生じさせる	クミアイ化学工業株式会社 「) 留 ・契約金等を受け取った年度 「) 研究契約会 原体による報酬 (選料 日 当該企業の株) ・) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	(祖) (20万円以) (10万円以) (10万円以) (10万円以)
業名(申請企業等): 「付金・契約金等の受取(割当でを取得)の場合、最も多い等所金平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 野附金(要学育付金含む 等計程・特許使用料・商材 □ 凍済料 □ 原稿執 □ その他(目前資料等の作成に密接に関与野議の公平さに疑念を生じさせる	クミアイ化学工業株式会社 こ) 顧 全・契約金等を受け取った年度 つ) 研究契約会 原権による報酬 (選料 口 当該企業の株式)	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
業名(申請企業等): 「村金・契約金等の受取(割当でを取有りの場合、最も多い等所金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野財金(奨学育付金含む) □ 特許権・特許使用料・商材 原稿執 □ 原稿執 □ 原稿執 □ をの他(□ 請資料等の作成に密接に関与 「審議の公平さに疑念を生じさせる 「予記事項	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (3) ロ 研究契約金額を表する報酬 (2) 当該企業の株式 (3) と考えられる特別の利害関係 (4) の残留基準の設定について	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 章 数当の有無: □ 有り	7年 (1975年以)
上業名(申請企業等): 付金・契約金等の受取(割当で 2000年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 平成30	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (3) ロ 研究契約金額 田田 当該企業の株式 (4) 当該企業の株式 (5) 日本農業株式会社	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り	でで のの万円以 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
上業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (2) ロ 研究契約金額	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超一50万円超 □ コンサルタント料・指導料 ★ 該当の有無: □ 有り ☆ 該当の有無: □ 有り	(Q
業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金額 (2) 研究契約金額 (2) 対策企業の株式会報酬 (2) 対策企業の株式会社 (2) の残留基準の設定について 日本農業株式会社 (1) 額	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超一50万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り ⇒ 該当の有無: □ 有り ⇒ 該当の有無: □ 有り	(Q
	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金額 (2) 研究契約金額 (2) 対策企業の株式会報酬 (2) 対策企業の株式会社 (2) の残留基準の設定について 日本農業株式会社 (1) 額	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超ー50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 ★ 該当の有無: □ 有り ※ 該当の有無: □ 有り ● 対数年度における受明 □ 50万円以下	
	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金額 (2) 研究契約金額 (2) 対策企業の株式会報酬 (2) 対策企業の株式会社 (2) の残留基準の設定について 日本農業株式会社 (1) 額	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超一50万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り ⇒ 該当の有無: □ 有り ⇒ 該当の有無: □ 有り	
業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金額 (2) 研究契約金額 (2) 対策企業の株式会報酬 (2) 対策企業の株式会社 (2) の残留基準の設定について 日本農業株式会社 (1) 額	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円20 □ 50万円20 □ 500万円20 □ コンサルタント料・指導料 *** ***	700万円以 (10) 無人 (20) 無人
上葉名(申請企業等): 付金・契約金等の受取(割当でを取名)の場合、最も多い等所金等の受取(割当でを取名)の場合、最も多い等所金 中成28年度	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金額 (2) 研究契約金額 (2) 対策企業の株式会報酬 (2) 対策企業の株式会社 (2) の残留基準の設定について 日本農業株式会社 (1) 額	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超ー50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 ★ 該当の有無: □ 有り ※ 該当の有無: □ 有り ● 対数年度における受明 □ 50万円以下	でである。 では、無にして、 では、無にして、 では、 な数
上業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (1) 契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金額 (3) 研究契約金額 (3) 対象企業の株式 (4) 対象では、10 対象をは、10 対象では、10 対象をは、10 対象では、10 対象では、10 対象では、10 対象をは、10 対象をは、10 対象では、10 対象をは、10 対象をは、10 対象では、10 対象をは、10 対象では、10 対象をは、10 対象では、10 対象では、10 対象をは、10 対象では、10 対象をは、10 対象をは、10 対象では、10 対象をは、10 対象をは	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円円超 □ 500万円円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り □ 50万円以下 □ 50万円円超下 □ 500万円超	でである。 では、 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に
上業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 金・契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金額を受け取った年度 (3) 研究契約金額を受け取った年度 (4) 対象の株式会社 (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円円超 □ 500万円円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り □ 50万円以下 □ 50万円円超下 □ 500万円超	でである。 では、 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に
業名(申請企業等): 付金・契約金等の受取(割当でを取有りの場合、最も多い等附金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成28年度 平成29年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 平成20年度 平成20年度 平成30年度 平成20年度 平成30年度	クミアイ化学工業株式会社 () 留金・契約金等を受け取った年度 () 研究契約金等を受け取った年度 () 研究契約金額 当該企業の株式会社 () の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 () 質金・契約金等を受け取った年度 () 研究契約金額	当該年度における受取 □ 50万円地で 50万円地で 50万円地で 50万円地で 500万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 □ 500万円地 □ 500万円地 □ 500万円地 □ 20サルタント料・指導料	でである。 では、無にして、 では、無にして、 では、 な数
	クミアイ化学工業株式会社 () 留金・契約金等を受け取った年度 () 研究契約金等を受け取った年度 () 研究契約金額 当該企業の株式会社 () の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 () 質金・契約金等を受け取った年度 () 研究契約金額	当該年度における受取 □ 50万円地で 50万円地で 50万円地で 50万円地で 500万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 □ 500万円地 □ 500万円地 □ 500万円地 □ 20サルタント料・指導料	でである。 では、 無に では、 な数
	クミアイ化学工業株式会社 () 留金・契約金等を受け取った年度 () 研究契約金等を受け取った年度 () 研究契約金額 当該企業の株式会社 () の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 () 質金・契約金等を受け取った年度 () 研究契約金額	当該年度における受取 □ 50万円地で 50万円地で 50万円地で 50万円地で 500万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 200万円地 □ 500万円地 □ 500万円地 □ 500万円地 □ 20サルタント料・指導料	でである。 では、 無に では、 な数
上業名(申請企業等): 付金・契約金等の受取(割当でを取名)の場合、最も多い等別の場合、最も多い等別の場合、最も多い等別の場合で、日本の人ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	クミアイ化学工業株式会社 (1) 図	当該年度における受取 □ 50万円22 □ 50万円22 □ 50万円22 □ 500万円22 □ 500万円22 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □	200万円以 (D) 無無無 (D) 無人
企業名(申請企業等): おけっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱ	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (3) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策の株式 (5) の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 (7) 額 (6) 研究契約会 (7) 研究契約会 (7) 研究契約会 (8) 研究契約会 (9) 研究契約会 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会 (2) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策を受け取った年度 (5) 研究契約会 (6) 研究契約会 (6) 対策を受け取った年度 (7) 研究契約会 (8) 対策を受け取った年度 (8) 対策を受け取った年度 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円 20 50万円 20 500万円 20 500万円 20 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	200万円以上的 100万円以上 無無無 無 用 円 無 無 に 以 無 無 に 以 に に 以 に に い に い に い に い に い に い に い
	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (3) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策の株式 (5) の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 (7) 額 (6) 研究契約会 (7) 研究契約会 (7) 研究契約会 (8) 研究契約会 (9) 研究契約会 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会 (2) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策を受け取った年度 (5) 研究契約会 (6) 研究契約会 (6) 対策を受け取った年度 (7) 研究契約会 (8) 対策を受け取った年度 (8) 対策を受け取った年度 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会	当該年度における受取 □ 50万円22 □ 50万円22 □ 50万円22 □ 500万円22 □ 500万円22 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □	200万円 円 無無無 無 円 円 無 無 に 以 無 無 に 以 に に 以 に に い に い に い に い に い に い に い
企業名(申請企業等): 明付金・契約金等の受取(割当で会別の場合、最も多い等別の場合、最も多い等別の場合、最も多い等別の場合で要定 「平成29年度度 「平成29年度度 「平成30年度」 「受政 類の内貌」学育付金とのが展別学育の場合を対し、原稿が関係を対し、原語のでは、でででは、ででは、でででは、ででは、でででいる。では、できないのでは、ででは、できないのは、でででは、できないのは、ででは、できないのは、ででは、できないのは、できない。 「「はないのは、「はないないないない。」 「はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (3) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策の株式 (5) の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 (7) 額 (6) 研究契約会 (7) 研究契約会 (7) 研究契約会 (8) 研究契約会 (9) 研究契約会 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会 (2) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策を受け取った年度 (5) 研究契約会 (6) 研究契約会 (6) 対策を受け取った年度 (7) 研究契約会 (8) 対策を受け取った年度 (8) 対策を受け取った年度 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円 20 50万円 20 500万円 20 500万円 20 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	2個 200万円以 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
呼付金・契約金等の受取(割) 当 で	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) 契約金等を受け取った年度 (3) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策の株式 (5) の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 (7) 額 (6) 研究契約会 (7) 研究契約会 (7) 研究契約会 (8) 研究契約会 (9) 研究契約会 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会 (2) 研究契約会 (3) 研究契約会 (4) 対策を受け取った年度 (5) 研究契約会 (6) 研究契約会 (6) 対策を受け取った年度 (7) 研究契約会 (8) 対策を受け取った年度 (8) 対策を受け取った年度 (9) 研究契約会 (1) 研究契約会 (1) 研究契約会	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円 20 50万円 20 500万円 20 500万円 20 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70	200万円以 100万円以 10

②食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

	企業名(申請企業等): シンジェンタジャバン株式会社				.
•	- 秦付令・敦治寺瑩の受取(割当て)額 - 受取の有無			_ T	無し
•	受取有りの場合、最も多い容附金・契約金等を受け取った年度 当該年		ける受	取額	
	□ 平成28年度	50万			
	□ 平成29年度		円超~!	בלטטב	円以「
	□ 平成30年度	5007	71784		
	【受取額の内訳】	les soir skal	Į.		
	□ 存附金(医学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・	百零不	1		
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬				
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式		1		
-	□ その他() → 放当の有知	<u>= - Cl</u>	」 有り	凼	無し
	● 中間 資本中学V/15以1一位/2011年時一十		借り	ď	無し
•	書牌の公子とに製造を工じてものとうだったのはかがかれていた。		.40		1
Γ	特記事項				
1					1
. .					

(独先)

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審査課 残留展薬等基準審査室 宛

〒100-8916

電話

FAX

東京都干代田区費が関1-2-2 03(5263)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降) 03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年4月2十日

平成30年5月9日 豪寧·食品衛生書願会食品衛生分科会農蘇·動物用医薬品部会以下の申請に係る企業からの各付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中の2,4~Dの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について
- ④食品中のスピノサドの残智基準の設定について
- ⑥食品中のピコキシストロピンの残留基準の散定について
- ⑥食品中のビリベンカルブの残留基準の設定について
- の食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について
- ③金品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

現職 氏 名

①食品中の2,4-Dの残智基準の設定について

	<u> </u>			
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額		. - ->	受取の有無: 口	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を ロ 平成28年度	受け取った年度			おける受取額
口 平成29年度			□ 507 .	
□ 平成30年度				円超~500万円以下
【受取額の内訳】			J 🗆 500	万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む)	0	_		1
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	□ 研究聚約金	ロョンザ	ルタント料・指導料	!
□ 時濟料 □ 原稿執業料				1
口 その他(□ 当該企業の株式			
● 申請資料等の作成に密接に関与				
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特	Oil - Supplement	_	該当の有無: 🗆	
○ 管標がムーでに繋ぶて生してせると考えられる特 「特記事項	別の利害関係	-	該当の有無: 口	有り 店 無し
TO BE THE				. 7 .
-				, J
企業名(申請企業等): 石原産業	6-AAU			
・● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	本本年			
受取有9の場合、最も多い客附金・契約金等を当	Tri Du . a busan	→	受取の有無: []	
□ 平成28年度	以下取つた年度			らける受取額
口 平成29年度			□ 50万	
_ D 平成30年度				円超~500万円以下
【受取額の内訳】			J 🗆 5007	5円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む)	□ TT →	P.		
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	口 研究契約金	ロコンサ	ルタント料・損爆料	
□ 請演料 □ 原稿執筆料	و در مساهال			1
□ その他(□ 当該企業の株式			į
● 申請資料等の作成に密接に関与]
● 書版の公平さに反念を生じさせると考えられる特		→	酸当の有無: 口	有り 白/ 無し
「特記事項	副の利害関係	_	駿当の有無: 门	有り 白 無し
17807/2	• •			7
•				
<u>_ ,`_ </u>				
②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の	設定について			
企業名(申請企業等): 石原産業制	社会社		• '	
企業名(申請企業等): 石原産業材 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額			平野のケー・	7521 May mai
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額		-	受取の有無: □	
企業名(申請企業等): 石原産業制 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)限 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度		-	当該年度にお	ける受取額
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受		-	当該年度にお □ 50万f	ける受取額 可以下
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)類受取有りの場合い最も多い寄附金・契約金等を受□ 平成28年度		→	当談年度にお	ける受取額 可以下 可超~500万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 額 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度□ 平成29年度		-,	当該年度にお □ 50万f	ける受取額 可以下 可超~500万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 願 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 [受取額の円改] □ 寄附金(奨学存付金含む)	け取った年度		当該年度にお □ 50万月 □ 60万月 □ 500万	ける受取額 可以下 可超~500万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 願 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 [受取額の円改] □ 寄附金(奨学存付金含む)			当談年度にお	ける受取額 可以下 可超~500万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取 有りの場合 い 最も の い 寄附 金・契約金等を受	け取った年度 □ 研究 及 約金		当該年度にお □ 50万月 □ 60万月 □ 500万	ける受取額 可以下 可超~500万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(要学有付金含む) □ 特許復・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料	け取った年度		当該年度にお □ 50万月 □ 60万月 □ 500万	ける受取額 可以下 可超~500万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 特許金(奨学寺付金含む) □ 特許強 「特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	け取った年度	ロコンサル	当該年度にま	ける受取額 引以下 引照〜500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野助金(奨学等付金含む) □ 特許複・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 「その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審適の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(要学有付金含む) □ 特許復・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可超~500万円以下 円超 有り 位了、無し
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野助金(奨学等付金含む) □ 特許複・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 「その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審適の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野助金(奨学等付金含む) □ 特許複・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 「その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審適の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野助金(奨学等付金含む) □ 特許複・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 「その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審適の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野助金(奨学等付金含む) □ 特許複・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 「その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審適の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野瀬田の内訳] □ 寄附金(要学符付金含む) □ 特許復・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 「原稿執筆料 □ 「原稿執筆料 □ 「中間資料等の作成に密接に関与 ■ 華瀬の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 特記事項	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野助金(奨学等付金含む) □ 特許複・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 「その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審適の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別	け取った年度	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合に最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(要学布付金含む) □ 特許権・特許使用料・商無権による報酬 □ 請漁料 □ 原稿款業料 □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 書補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 「特記事項	け取った年度 「研究契約金」 「厳酸企業の株式」 」 「の利害関係	コンサル	当該年度にま	ける受取額 可以下 可照~500万円以下 円超
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合に最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □	け取った年度 「研究契約金」 「厳酸企業の株式」 」 「の利害関係	コンサル	当談年度にま	計る受取額 引以下 円超~500万円以下 円超 有り 位 無に
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 将計模(特許使用料) 商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆科 □ 原稿執筆科 □ 原稿執筆科 □ 原稿執筆和 □ 原稿表字の介でに要念を生じさせると考えられる符号 「特記事項 □ 日本学生ではなどませると考えられる符号 □ 申請資料等の介でに要念を生じさせると考えられる符号 □ 申請資料等の分配の表示を生じさせると考えられる符号 □ 申請資料等の介では要素を生じさせると考えられる符号 □ 申請資料等の分配の表示を生じさせると考えられる行列 □ 東京 □ 中国 □ 東京 □ 東	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式) 川の利害関係 こついて ン株式会社	コンサル	当談年度にま	計る受取額 可以下 円配~500万円以下 円配 有り 位 無無し
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 将計模(特許使用料) 商標権による報酬 □ 詩演料 □ 原稿執筆料 □ 序の他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 著瀬の公平さに疑念を生じさせると考えられる符号 特記事項 □ 子の他(● 東省・野の公平さに疑念を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業名(申請企業名) 日本学の表記を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業を生じさせると考えられる符号 日本学名(申請企業を生じさせると考えられる行為、日本学名(申請企業を生じさせると考えられる行為、日本学の表記を生じる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学の表記を生きる。日本学のものを生きる。日本学のものを生きる。日本のを生きるるものものを生きる。日本のものを生きるものを生きる。日本のを生を生きるものを生きるものものものものを生きる。日本のを生きるものを生きるものものを生きる。日本のものを生きるものものものものを生きるものものものものものものものものものものものも	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式) 川の利害関係 こついて ン株式会社	コンサル	当該年度にま	付る受取額 可以で 予の で で で で で で で で で で の の の の の の の の の の の の の
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合と最も多い寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 将計復 特許使用料・商標権による報酬 □ 持漁料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 序稿表等 □ 平成28を生じさせると考えられる符号 特記事項 □ 子の残留基準の設定に ● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 額 受取有りの場合、最も多い寄始金・契約金等を受じ □ 平成28年度	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式) 川の利害関係 こついて ン株式会社	コンサル	当談年度におります。 日本	計る受取額 17以収~500万円 以下 17円収収 17円収 17
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 特許復・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 華河の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 特記事項 □ 学位金・契約金等の受取(割当て) 競 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受じ □ 平成28年度 □ 平成29年度	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式) 川の利害関係 こついて ン株式会社	コンサル	当談年度におります。 日本	計る受取額 17以収~500万円 以下 17円収収 17円収 17
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合されるようい、寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金・契押有付金含む) □ 特許で、特許で、特許で、日本の地、□ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 不為執筆 ○ 本書館の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 ○ 特記事項 ○ 日本の公司の場合、最も多い、寄附金・契約金等の受取(割当て) 類 受取有りの場合、最も多い、寄附金・契約金等を受け □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式) 川の利害関係 こついて ン株式会社	コンサル	当談年度におります。 日本	計る受取額 引以収~500万円 以下 円知
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 阪 受取有りの場合と最も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 特計金(奨学等付金含む) □ 特計強料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 所稿執筆料 □ 所稿執筆料 □ 所稿執筆料 □ 所稿執筆料 □ 所稿執筆料 □ 所稿執筆 □ 所稿執筆 □ 下面 □ 原稿執筆 □ 下面 □ 原本 □ 下面 □ 平面	け取った年度 「研究契約金」 」 「放金集の株式」 」 「の利害関係 こついて ・株式会社 」 け取った年度	ロ コンサル 一 :	当該年度に表	計る受取額 引以収~500万円 以下 円知
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取 有りの場合: 最も多い 寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 将計模・特許使用料・商標権による報酬 □ 請漁料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆科 □ 序的地位。 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 著讀の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 「特記事項 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野附金(奨字寄付金含む)	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式) 川の利害関係 こついて ン株式会社	ロ コンサル 一 :	当談年度におります。 日本	計る受取額 引以収~500万円 以下 円知
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 爾 受取 有りの場合と最も多い 寄納金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 将計権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 序稿表 □ 原稿執筆料 □ 原稿執筆料 □ 序稿表 □ 原稿執筆料 □ 原稿執章の企業を生じさせると考えられる符号 「特記事項 ○ 申請資料等の分配(割当て)額受取 ○ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 申請資料・特許使用料・商標権による報酬 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式 」 別の利害関係 こついて ン株式会社 ナ取った年度	ロ コンサバ 一 :	当該年度に表	計る受取額 引以収~500万円 以下 円知
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合されるも多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 存 所 資本 □ 原 係 教	け取った年度 「研究契約金」 」 「放金集の株式」 」 「の利害関係 こついて ・株式会社 」 け取った年度	ロ コンサバ 一 :	当該年度に表	計る受取額 引以収~500万円 以下 円知
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合されるものいの場合で表も多い寄附金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金・要字符・中立ののでは 一 京稿執筆料 □ 下の地(□ 財政・事補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 「 「 「	け取った年度 「研究契約金」 」 当該企業の株式 」 別の利害関係 こついて ン株式会社 ナ取った年度	ロ コンサバ 一 :	当該年度に表	計る受取額 引以収~500万円 以下 円知
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合に最も多い寄附金・契約金等を受□ 平成28年度□ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 中前資料等の作成に密接に関与 ■ 審補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 「特記事項 □ 会の他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 「特記事項 □ 本文化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	け取った年度 「研究契約金」 」 「関係を集の株式」 」 「別の利害関係 「ついて ン株式会社 」 「取った年度 」 「研究契約金」 」 「対象の株式 」 」	□ コンサ/I	当談年度により 50万月 50万月 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 7 500万 7 ケント科・指導料	計る受取額 可以下 可知~500万円以下 可知 有有り 受下 を下 を下 を下 を下 を下 を下 を下 を下 を下 を
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合に最も多い寄附金・契約金等を受□ 平成28年度□ 平成30年度 [受取額の内訳]□ 寄附金(奨学等付金含む)□ 特許強料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆 (中間資料等の作成に密接に関与● 書補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別「特配事項 BASFジャパ・	け取った年度 「研究契約金」 」 「関係を集の株式」 」 「別の利害関係 「ついて ン株式会社 」 「取った年度 」 「研究契約金」 」 「対象の株式 」 」	□ コンサル □ コンサル	当談 50万月 500万 日本 1 日本	計る受取額 可知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合に最も多い寄附金・契約金等を受□ 平成28年度□ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 中前資料等の作成に密接に関与 ■ 審補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 「特記事項 □ 会の他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ■ 審補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別 「特記事項 □ 本文化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	け取った年度 「研究契約金」 」 「関係を集の株式」 」 「別の利害関係 「ついて ン株式会社 」 「取った年度 」 「研究契約金」 」 「対象の株式 」 」	□ コンサル □ コンサル	当談年度により 50万月 50万月 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 日 50万月 7 500万 7 ケント科・指導料	計る受取額 可知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合に最も多い寄附金・契約金等を受□ 平成28年度□ 平成30年度 [受取額の内訳]□ 寄附金(奨学等付金含む)□ 特許強料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆 (中間資料等の作成に密接に関与● 書補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別「特配事項 BASFジャパ・	け取った年度 「研究契約金」 」 「関係を集の株式」 」 「別の利害関係 「ついて ン株式会社 」 「取った年度 」 「研究契約金」 」 「対象の株式 」 」	□ コンサル □ コンサル	当談 50万月 500万 日本 1 日本	計る受取額 可知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
● 寄付金・契約金等の受取(割当て) 頤 受取有りの場合に最も多い寄附金・契約金等を受□ 平成28年度□ 平成30年度 [受取額の内訳]□ 寄附金(奨学等付金含む)□ 特許強料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆料□ 原稿執筆 (中間資料等の作成に密接に関与● 書補の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別「特配事項 BASFジャパ・	け取った年度 「研究契約金」 」 「関係を集の株式」 」 「別の利害関係 「ついて ン株式会社 」 「取った年度 」 「研究契約金」 」 「対象の株式 」 」	□ コンサル □ コンサル	当談 50万月 500万 日本 1 日本	計る受取額 可知 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

企業名(申請企業等): ダウ・アグ	ロサイエンス日本株式会社				
● 寄付金・契約金等の受政(割当て)額			受取の有無:	口有り	図無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を	受け取った年度		_ 当該年度	における要	
□ 平成26年度			□ 50	万円以下	:
□ 平成29年度 □ 平成30年度					500万円以下
【受取額の内訳】				0万円超	
□ 寄附金(奨学寄付金合む)		_		- 1	
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	〇 研究契約金	ロコンサ	ルタント料・指導	料	
□ 跨演科 □ 原稿和無料					
□ 時周科 □ 原稿報章科	□ 当該企業の株式				
● 申請資料等の作成に密接に関与	, ,				
◆ 審護の公平さに疑念を生じさせると考えられる特	・ ・ 日(の子) 東京教		酸当の有無:		坐 無し
* 特記事項	かんしん 日本 日本 日本		鼓当の有無: (」 有り	関無し
1180 770					7
					1
·	•				
					١
Baka di di salamba and maka mananan ma					
り食品中のピコキシストロビンの残留基準の!	役定について		•		
企業名(申請企業等): 日本農薬	朱式会社				
・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額			受取の有無:[有り	to ma
受取有りの場合、最も多い常附金・契約金等を受	とけ取った年度			こおける受	
□ 平成28年度	•			万円以下	
□ 平成29年度					500万円以下
□ 平成30年度				0万円超	-1.27
【受取額の内訳】					
口 寄附金(奨学寄付金合む)	□ 研究契約金	ロ コンサ	ルタント料・指導	* 4	
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬					
□ 購渡料 □ 原稿執筆料	□ 当該企業の株式			1	
□ その他()	<u> </u>		1	
申請資料等の作成に密接に関与			酸当の有無: □		口 / 無し
書頭の公平さに疑念を生じさせると考えられる特に	別の利害関係		該当の有無: [対無し
特記事項	•		· -	·- •	٦٠
					[]
					*. ·
が表面中のピリベンカルブの残留基準の設定	について				
金品中のピリベンカルブの狭智基準の設定 企業名(申請企業等): クミアイ化学	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·		
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学</u> ● 寄付金・契約金等の受取(罰当て)額	工業株式会社	-	受取の有無: し] 有り	₩.
企業名(申請企業等): クミアイ化学 ・ 雷付金・契約金等の授取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い客附金・契約金等を受	工業株式会社		_ 当該年度に	おける受け	
企業名(申請企業等): クミアイ化等 ● 寄付金・契約金等の侵取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い存附金・契約金等を受 □ 平成28年度	工業株式会社		当該年度に	おける受取 5円以下	汉额
企業名(申請企業等): クミアイ化等 ・ 寄付金・契約金等の授取(割当て)額 受取有9の場合、最も多い存的金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成29年度	工業株式会社	_	当該年度に	おける受取 5円以下	
企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社	→	当該年度に	おける受取 5円以下 5円超~5	汉额
企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社 け取った年度	-	当該年度に 日 507 日 507	おける受取 5円以下 5円超~5 0万円超	汉额
企業名(申請企業等): クミアイ化学 オイム・契約金等の受取(割当て)類 受取有9の場合、最も多い存所金・契約金等を受 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [プ取版の内訳] □ 斉附金(奨学育付金含む)	工業株式会社		当該年度に □ 507	おける受取 5円以下 5円超~5 0万円超	汉额
企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金	コンサバ	当該年度に 日 507 日 507	おける受取 5円以下 5円超~5 0万円超	汉额
企業名(申請企業等): クミアイ化学 (計算 を できません) では (できません) できません (できません) できません) できまません (できません) できません) できません (できません) できません) できません (できません) できません) できません) できません (できません) できません) できません) できまません (できません) できません) できません) できまません) できません (できません) できません) できまません) できません) できません) できません) できません (できません) できません) できません) できません) できません) できません) できまません) できません) できまません) できません) できません) できません) できまません) できません) できません) できません) できまません) できません) できまません) できままない。 (できません) できままない。 (できません) できままない。 (できません) できまない。 (できません) できまない。 (できまない) できまない。 (できない) できまない。 (できない) できない。 (できない	工業株式会社 け取った年度	J ⊐ン#)	当該年度に 日 507 日 507	おける受取 5円以下 5円超~5 0万円超	汉额
企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金		当該年度に	おける受見 万円以下 万円超~5 万円超	700万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 対該企業の株式	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 対該企業の株式	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	700万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 対該企業の株式	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
・企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 対該企業の株式	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
・企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 対該企業の株式	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
企業名(申請企業等): クミアイ化等	□ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 対該企業の株式	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
・企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社 け取った年度 □ 研究契約会 □ 当該企業の株式)	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社 け取った年度 □ 研究契約会 □ 当該企業の株式)	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学	工業株式会社 け取った年度 □ 研究契約会 □ 当該企業の株式)	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社 け取った年度 「研究契約会 」当該企業の株式)	-	当該年度に	おける受下 5円 超級 79 万円 超級 79 万円 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	双额 600万角以下
	工業株式会社 け取った年度	<u>.</u>	当該年度に	おける受下の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方	収載 100万円以下 無し 無い 無い 無い ままい ままい ままい ままい ままい ままい ままい まま
・企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社 け取った年度	<u>.</u>	当該年度に 507 507 507 507 507 507 507 507 507 507	おけるとであった。	双数 1000万円以下 中山 無無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無
	工業株式会社 け取った年度	<u>.</u>	当該年度に 507 507 507 507 507 507 507 507 507 507	おける以下である。 おりり でんしょう かいりょう かいりょう かいりょう かいりょう かいしゅう かいり かいり かい かいり かい かいり かいり かい かいり かい かいり かい かいり かい かいり かい かい かいり かい かいり かい かいり かい	双数 1000万円以下 中山 無無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無
	工業株式会社 け取った年度	<u>.</u>	当該年度に 507 500 500 500 500 500 500 500 600 600 600	おけらは超所の 19月 有有 有 有 有 有 有 りり サンド サンド カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	双额 1900万円以下 無無 無無
・企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社 け取った年度	<u>.</u>	当該	おけらは超知 有有 有 有 有 有 有 有 りり サンド・ 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	双数 1000万円以下 中山 無無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無
・企業名(申請企業等): クミアイ化学	工業株式会社 け取った年度	<u>-</u>	当該年度に 507 500 500 500 500 500 500 500 600 600 600	おけらは超知 有有 有 有 有 有 有 有 りり サンド・ 1 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	双额 1900万円以下 無無 無無
	工業株式会社 け取った年度 「研究契約会 」当該企業の株式) の利害関係 設定について 式会社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		当該年度に 507 500 500 0 50	おける以西門の方である。 あっち おいり りょう かんり かんり かんり かんり かんり かんり かんり かんり かんり でんしょう かんしょう かんしょく かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん しんしん かんしん かんしん かんしんしん かんしん かんしん かんしん しんしん しんしんしん しんしん しん	双额 1900万円以下 無無 無無
	工業株式会社 け取った年度		当該	おける以西門の方である。 あっち おいり りょう かんり でんしょう かんり かんり かんり でんしょう かんり でんしょう かんしょう かんしょく かんしん かんしん しんしん かんしん かんしん しんしん しんしん しんし	双额 1900万円以下 無無 無無
・企業名(申請企業等): クミアイ化等	工業株式会社 け取った年度		当該年度に 507 500 500 0 50	おける以西門の方である。 あっち おいり りょう かんり でんしょう かんり かんり かんり でんしょう かんり でんしょう かんしょう かんしょく かんしん かんしん しんしん かんしん かんしん しんしん しんしん しんし	双额 1900万円以下 無無 無無
	工業株式会社 け取った年度 「研究契約会 」当該企業の株式) の利害関係 設定について 式会社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		当該年度に 507 500 500 0 50	おける以西門の方である。 あっち おいり りょう かんり でんしょう かんり かんり かんり でんしょう かんり でんしょう かんしょう かんしょく かんしん かんしん しんしん かんしん かんしん しんしん しんしん しんし	双额 1900万円以下 無無 無無
	工業株式会社	→ ·	当該年度に 507 500 500 500 500 500 500 500 500 500	お	200万円以下
	工業株式会社	: ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! !	当 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	お5円5万 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	文章 100万円以下 100万円 無無 以下 無無 以下 無無 以下 無無 以下 無 以下 無 以下 無 以下
	工業株式会社	: ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! !	当該年度に 507 500 500 500 500 500 500 500 500 500	お5円5万 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	200万円以下
	工業株式会社	: ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! !	当 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	お5円5万 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	文章 100万円以下 100万円 無無 以下 無無 以下 無無 以下 無無 以下 無 以下 無 以下 無 以下
	工業株式会社	: ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! ! !	当 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	お5円5万 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	文章 100万円以下 100万円 無無 以下 無無 以下 無無 以下 無無 以下 無 以下 無 以下 無 以下

③金品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

	企業名(申請企業等):	シンジェンタジャバン株式会社			
	育付金・契約金等の受取(割当て	()翻		→ 受取の有無: □	有り 由 無し
	受取有9の場合、最も多い客附金	・契約金等を受け取った年度		」当該年度に	- ////
	□ 平成28年度				円以下
	口 平成29年度				円超~500万円以下
					万円超
	【受取額の内訳】				
	□ 寄附金(奨学寄付金含む)	口 研究契約金		コンサルタント料・指導料	
	□ 特許·特許使用料·商標	権による報酬	-	>>>>> 144 10-444	
	□ 講演料 □ 原稿執過				
	□ その他()			1
•	申請資料等の作成に密接に関与			→ 該当の有無: □	」 有り 白 無し
•	書籍の公平さに疑念を生じさせると	と考えられる特別の利害関係		一 該当の有無: 口	有り四無し
۲	特記事項				つり は 無し
l					
L		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			1

(宛 先)

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年4月23日

平成30年5月9日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回答する。

- ①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について
- ④食品中のスピノサドの残留基準の設定について
- ⑤食品中のピコキシストロビンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について
- ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

現職 立命館大学

氏名 井之口 浩一

①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について

	企業名(申請企業等): ニューファム株式会社	
•	寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 世 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度	当該年度における受取額
	□ 平成28年度□ 平成29年度	□ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
	□ 平成25年度	□ 500万円超
	【受取額の内訳】	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	consistent administrative and the second of the constitution of th
	□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
_	□ その他()))) 申請資料等の作成に密接に関与	→ #### D ## H ##
	申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑/無し→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
٦	特記事項	
L		
	△娄々(由逹△娄笠)· 丁序卉类株→△牡	
•	<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
•	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成28年度	□ 50万円以下
	□ 平成29年度	□ 50万円超~500万円以下
	□ 平成30年度	□ 500万円超
	【受取額の内訳】 ロー 東京初める	
	□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
	日 その他(
	申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
•	審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ☑ 無し
٢	特記事項	7
_		2
(全日中の2011 フリマブロンの柱の甘油の乳ウについて	
4	食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について	
	企業名(由請企業等): 石佰産業株式会計	
•	<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ・ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
•	the state of the s	→ 受取の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額
•	● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下
•	・寄付金・契約金等の受取(割当て)額受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度□ 平成28年度□ 平成29年度	当該年度における受取額
•	高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下
•	● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
•	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
•	● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】	当該年度における受取額
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対数 の有無: □ 有り □ 無し
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円以下 □ 100万円超 □ 100万円和 □ 100万
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 500万円 超 □ 500万円 超 □ 500万円
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円 100万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円 100万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円 100万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円 100万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円超
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超
3	寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超 □ 100万円超

企業名(申請企業等): ダウ・アグロサイエンス日本株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 凹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度□ 平成29年度	口 50万円以下
□ 平成29年度	□ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】	, L 3007/Hd
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	7
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ば/無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
特記事項	
	-
2 A D + 01 % + 1 2 1 D 12 A D 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1 T 1	
り食品中のピコキシストロビンの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社	
▶ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	→ 受取の有無: □ 有り 凹 無し
▽取有9の場合、取も多い前的金・矢約金号を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額
□ 平成20年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成29年度	□ 500万円超~500万円以下
【受取額の内訳】	J 00031110
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	and the second s
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	.,,
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り ロ 無し
▶ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 図 無し
特記事項	
	2
A ロナロミン・ショナの時間せ後の部内について	
食品中のビリベンカルブの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社	→ 巫取の左衽・□ 右川 ▽ 毎日
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し 当該在底における尋取額
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	2.3
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 青付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> □ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 マ政3の年度 「受取額の内訳] 奇附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 【受取額の内訳】 奇附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料 」 原稿執筆料 」 当該企業の株式 	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 将防金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 中統6(要学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成30年度 平成30年度 日	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ 四 無し
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 中院(要学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 中請金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 □ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 中請金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・簡標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 3ンサルタント料・指導料 □ 対
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 3ンサルタント料・指導料 □ 対
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 中請金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・簡標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ 3ンサルタント料・指導料 □ 対
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 容別額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ② 教名(申請企業等): □ 本農薬株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 容附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ 時請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 □ 本農薬株式会社 一 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 研究契約金	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 団 無し → 該当の有無: □ 有り 団 無し ⇒ 該当の有無: □ 有り 団 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 当該企業の株式 □ 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ① 日本農薬株式会社 ○ 育付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ マ成29年度 □ 平成30年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 研究契約金 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 団 無し → 該当の有無: □ 有り 団 無し ⇒ 該当の有無: □ 有り 団 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 存附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 持許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②を取有の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 中成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ 日 研究契約金 □ 日 M M M M M M M M M M M M M M M M	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ もの他() 申請資料等の作成に密接に関与 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 再請資料等の作成に密接に関与 □ 日本農業株式会社 □ おりの場合・最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 可究契約金等を受け取った年度 □ 中請資料の金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ 子の他() □ 申請資料等の作成に密接に関与 □ 申請資料等の作成に密接に関与 □ 日本農業株式会社 □ 研究契約金 □ 日本農業株式会社 □ 日本農業・日本会社 □ 日本農業・日本会社 □ 日本会社 □ 日本農業・日本会社 □ 日本会社 □ 日本会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 団 無し □ お該当の有無: □ 有り 団 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 存防金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ をの他() 申請資料等の作成に密接に関与 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 清演料 □ 原稿執筆料 □ 母恋契約金 □ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 可究契約金 □ 可究到金 □ 可	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 3ンサルタント料・指導料 □ 3ンサルタント料・指導料 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 3ンサルタント料・指導料 □ 100万円超 □ 3ンサルタント料・指導料 □ 3ンサルタント料・指導料
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ もの他() 申請資料等の作成に密接に関与 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 再請資料等の作成に密接に関与 □ 日本農業株式会社 □ おりの場合・最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 可究契約金等を受け取った年度 □ 中請資料の金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ 子の他() □ 申請資料等の作成に密接に関与 □ 申請資料等の作成に密接に関与 □ 日本農業株式会社 □ 研究契約金 □ 日本農業株式会社 □ 日本農業・日本会社 □ 日本農業・日本会社 □ 日本会社 □ 日本農業・日本会社 □ 日本会社 □ 日本会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 有り 団 無し □ お該当の有無: □ 有り 団 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 存防金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ をの他() 申請資料等の作成に密接に関与 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 清演料 □ 原稿執筆料 □ 母恋契約金 □ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 可究契約金 □ 可究到金 □ 可	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 存防金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ をの他() 申請資料等の作成に密接に関与 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 清演料 □ 原稿執筆料 □ 母恋契約金 □ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 可究契約金 □ 可究到金 □ 可	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対

⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

	企業名(申請企業等):	シンジェンタジャパン株式会社	
•	寄付金・契約金等の受取(割当	て)額	→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附	d·契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
	□ 平成28年度		□ 50万円以下
	□ 平成29年度		- □ 50万円超~500万円以下
	□ 平成30年度		□ 500万円超
	【受取額の内訳】		
	□ 寄附金(奨学寄付金含む	·) □ 研究契約金 □ =	コンサルタント料・指導料
	□ 特許権・特許使用料・商	票権による報酬	
	□ 講演料 □ 原稿執	毎料 □ 当該企業の株式	
	□ その他()	
•	申請資料等の作成に密接に関	į.	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
•	審議の公平さに疑念を生じさせん	5と考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
	特記事項		W S.

(宛 先)

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審查課 残留農薬等基準審查室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

FAX

- スポートに田区版が関 I ー 2 ー 2 03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降) 03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年4月24日 平成30年5月9日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 答する。

- ①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について
- ④食品中のスピノサドの残留基準の設定について
- ⑤食品中のピコキシストロビンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について
- ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

現 職 氏 名

①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ニューファム株式会社				
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	_	→ 受取の有無:	口有り	無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		当該年周	ぼにおける受I	
□ 平成28年度		□ 5	0万円以下	
□ 平成29年度		├ □ 5	0万円超~5	00万円以下
平成30年度] 🗆 5	00万円超	
【受取額の内訳】				
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	ロコン	サルタント料・指	尊料	
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬				
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式				
□ その他()				
● 申請資料等の作成に密接に関与	-	→ 該当の有無:	口有り	★無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	-	→ 該当の有無:	口有り	☑ 無し
特記事項				7
<u>.</u>				J
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社				
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	- 0.0	→ 受取の有無:	口有り	≝ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度		,当該年歷	度における受」	取額
□ 平成28年度			0万円以下	
□ 平成29年度		5	0万円超~5	00万円以下
□ 平成30年度		J 🗆 5	00万円超	
【受取額の内訳】				
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	ロコン	サルタント料・指	尊料	
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬				
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式			1	
□ その他()			4	
● 申請資料等の作成に密接に関与		→ 該当の有無:		■/無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	-	→ 該当の有無:	□ 有り	☆ 無し
F 特記事項				7
<u>L</u>				J
の A 日本の 4日 11 日本				
②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について				
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社		W Be a + Au	D #11	M Aur.
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	_	→ 受取の有無:		
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ⇒ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	-	当該年原	度における受力	
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 参付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度		当該年月	度における受り 0万円以下	取額
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>		当該年月	度における受り 0万円以下 0万円超~5	
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>		当該年月	度における受り 0万円以下	取額
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>		当該年月	度における受けるの方円以下 60万円超~5 600万円超	取額
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	כב ם	当該年月	度における受けるの方円以下 60万円超~5 600万円超	取額
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	כב ם	当該年月	度における受けるの方円以下 60万円超~5 600万円超	取額
<u>企業名(申請企業等): </u>	כב ם	当該年月	度における受けるの方円以下 60万円超~5 600万円超	取額
<u>企業名(申請企業等): </u>		当該年月	度における受け の方円以下 の万円超~5 00万円超 算料	取額
<u>企業名(申請企業等):</u>		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
企業名(申請企業等):		当該年月	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額
<u>企業名(申請企業等):</u>		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
企業名(申請企業等):		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
企業名(申請企業等):		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
<u>企業名(申請企業等):</u>		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
<u>企業名(申請企業等):</u>		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
<u>企業名(申請企業等):</u>		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
<u>企業名(申請企業等):</u>		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 奇付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 3食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 		当該年月 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8 □ 8	度における受け 60万円以下 60万円超~5 600万円超 導料	取額 500万円以下 ・ 無し
企業名(申請企業等):		当該年月 □ □ 5 □ □ 5 □ □ 5 □ □ 5 □ 5 □ 1 □ 5 □ 5 □ 5 □ 7 □ 7 □ 8 □ 8 □ 9 □ 8 □ 9 □ 8 □ 9 □ 8 □ 9 □ 8 □ 9 □ 9 □ 9 □ 9 □ 9 □ 9 □ 9 □ 9 □ 9 □ 9	度における受け 60万円とで 60万円超超 算料 日日 100万円 10	取額 500万円以下
 企業名(申請企業等):		当該年月 □ □ 5 □ □ 5 □ □ 5 □ 1 5 □ 1 5 □ 1 5 □ 1 5 □ 1 5 □ 2 5 □ 3 7 □ 4 7 □ 7 8 □ 8 9 □ 7 9	度における受けの方円とは10万円超超 10万円 10万円 10万円 10万円 10万円 10万円 10万円 10万円	取額 500万円以下 無し 無し
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ຈ 対 会 や の 会 取 (割 当 て) 額 安取 有 り の 場 合、 最 も 多 い 寄 附 金 ・ 契 約 金 等 を 受 け 取 っ た 年 度 □ 平成 28 年 度 □ 平成 29 年 度 □ 平成 30 年 度 □ 平成 30 年 度 □ 日本の 4 の 長 の 長 の 長 の 長 の 長 の 長 の 長 の 長 の 長		当該年	度における受けの方円とは10万円を担ける受け、10万円を担けるでは100万円を担けるでは100万円を担ける。100万円を対しては100万円を対しては100万円を対しては10万円を対しでは10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しては10万円を対しでは10万円を対しでは10万円を対しては10万円を対しで	取額 500万円以下 無し 無し
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他)) 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 		当該年 	度における受け、 10万円 地域 10万円 地域 10万円 地域 10万円 地域 10万円 地域 10万円 相対 10万円 相対 10万円 はおけらい ラップ・マー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 3食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 		当該年	度における方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の	取額 500万円以下 無し 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 零附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 BASFジャパン株式会社 奇付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度		当該年	度における受け、 10万円 地域 10万円 地域 10万円 地域 10万円 地域 10万円 地域 10万円 相対 10万円 相対 10万円 はおけらい ラップ・マー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 零財金(契学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ 表の他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの会へ、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳]	-	当該年	度におけるの方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
 企業名(申請企業等):	-	当該年	度におけるの方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 長野猫の内訳】 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳】 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	-	当該年	度におけるの方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ 表別等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 BASFジャパン株式会社 ・寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 零的金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 当該企業の株式	-	当該年	度におけるの方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() □ 当該企業の株式 □ 当該企業の株式 ● 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 精済料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ 日前類料 □ 当該企業の株式 □ 日前執筆料 □ 当該企業の株式	-	当該年	度におけるの方円の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方の方	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 高付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 野附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()) 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 3食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 中域30年度 □ 中域30年度		当該年 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指	度における以下では、100万円円型の10万円円型の10万円円円型の100万円円円円の100万円円円円円円円円円円	取額 500万円以下 無 無 L 取額 500万円以下
 企業名(申請企業等):		当該年	度における以下では、100万円円型の10万円円型の10万円円円型の100万円円円円の100万円円円円円円円円円円	取額 500万円以下 無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無無
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 「受取額の内訳】 ・ 寄附金(奨学寄付金含む) ・ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ・ 講演料 ・ 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 		当該年 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指	度における以下では、100万円円型の10万円円型の10万円円円型の100万円円円円の100万円円円円円円円円円円	取額 500万円以下 無 無 L 取額 500万円以下
 企業名(申請企業等):		当該年 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指 ・サルタント料・指	度における以下では、100万円円型の10万円円型の10万円円円型の100万円円円円の100万円円円円円円円円円円	取額 500万円以下 無 無 L 取額 500万円以下

企業名(申請企業等):	ダウ・アグロサイエンス日本株式会社	-	^
寄付金・契約金等の受取(割当て		9	→ 受取の有無: □ 有り 🗘 無
受取有りの場合、最も多い寄附金	・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額
口 平成28年度			口 50万円以下
口 平成29年度			□ 50万円超~500万円
□ 平成30年度			<u></u> 口 500万円超
【受取額の内訳】		_	
□ 寄附金(奨学寄付金含む)			ンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標			A TOME AND A SECOND
□ 講演料 □ 原稿執筆			
□ その他()		
申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると	- 老まこれで休回の利害問度		→ 該当の有無: □ 有り M 無 → 該当の有無: □ 有り M 無
番譲の公平でに疑ふを生しさせると 特記事項	こちんられる行列の利告国保		→ 該ヨの有無・□ 有り LM/ 無 ¬
付記事項			
			i
			The control of the co
ま品中のピコキシストロビンの例	美密基準の設定について		
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で			
奇竹金・突約金寺の安取(割当て) 受取有りの場合、最も多い寄附金			→ 受取の有無: □ 有り
□ 平成28年度	大小が せんメリゼ ノに十段		】□ 50万円以下
□ 平成28年度□ 平成29年度			□ 50万円以下 □ 50万円超~500万円J
□ 平成29年度			□ 50万円超~500万円
【受取額の内訳】			」
□ 寄附金(奨学寄付金含む)	□ 研究契約金		ンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標			Zer in heart
□ 講演料 □ 原稿執筆			
□ その他()		
申請資料等の作成に密接に関与	€		→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無
審議の公平さに疑念を生じさせると	と考えられる特別の利害関係	100	→ 該当の有無: □ 有り 🔽 無
寺記事項			٦
	クミアイ化学工業株式会社		
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> 額		→ 受取の有無: □ 有り 無当該年度における受取額□ 50万円以下□ 50万円おり 500万円
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> 額		当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> 額		当該年度における受取額 □ 50万円以下
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】	クミアイ化学工業株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金	クミアイ化学工業株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金		当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 高付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標	クミアイ化学工業株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬		当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆	クミアイ化学工業株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬		当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執筆	クミアイ化学工業株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超
企業名(申請企業等): 詩付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執到 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与	<u>クミアイ化学工業株式会社</u>)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 [本料 □ 当該企業の株式)	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標	<u>クミアイ化学工業株式会社</u>)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 [本料 □ 当該企業の株式)	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超
企業名(申請企業等): 詩付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執到 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与	<u>クミアイ化学工業株式会社</u>)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 [本料 □ 当該企業の株式)	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標	<u>クミアイ化学工業株式会社</u>)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 [本料 □ 当該企業の株式)	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標	<u>クミアイ化学工業株式会社</u>)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 [本料 □ 当該企業の株式)	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標	<u>クミアイ化学工業株式会社</u>)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 [本料 □ 当該企業の株式)	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 平成28年度 平成29年度 平成30年度 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標	クミアイ化学工業株式会社 領 ・契約金等を受け取った年度	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると 申記事項	クミアイ化学工業株式会社 領 ・契約金等を受け取った年度 「研究契約金 権による報酬 権料 」当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると 持記事項	クミアイ化学工業株式会社 領 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 産料 □ 当該企業の株式) ・考えられる特別の利害関係 ○ 残留基準の設定について 日本農薬株式会社	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 ∪サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 産料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 残留基準の設定について 日本農薬株式会社)額	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 1
企業名(申請企業等): おけっぱっぱい おけっぱい まずりっぱい おけっぱい おけっぱい おけっぱい まずりっぱい おけっぱい おけっぱい まずりっぱい まずりまする まずりままする まずりままする まずりままする まずりまままままままままままままままままままままままままままままままままま	クミアイ化学工業株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 産料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 残留基準の設定について 日本農薬株式会社)額	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り 無無 無無 無無
企業名(申請企業等): 高付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執 □ 計請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると ・ 申請・主に対している。 ・ 中のフェンピロキシメートの ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	クミアイ化学工業株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 産料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 残留基準の設定について 日本農薬株式会社)額	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り 無 → 登取の有無: □ 有り ■ 無 □ 50万円以下
企業名(申請企業等): 高付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると 寺記事項	クミアイ化学工業株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 産料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 残留基準の設定について 日本農薬株式会社)額	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 500万円超 → 下 1
企業名(申請企業等): 詩付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 講演料 □ 原稿執 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると 寺記事項	クミアイ化学工業株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 産料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 残留基準の設定について 日本農薬株式会社)額	,	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 該当の有無: □ 有り → 該当の有無: □ 有り 無 → 登取の有無: □ 有り 当該年度における受取額 □ 50万円以下
企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標 □ 清演料 □ 原稿執 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与審議の公平さに疑念を生じさせると 持記事項 を品中のフェンピロキシメートの 企業名(申請企業等): 寄付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳]	クミアイ化学工業株式会社 領 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 能料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 残留基準の設定について 日本農薬株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円超
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 領 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 産料 □ 当該企業の株式) ・考えられる特別の利害関係 ○ 内殊留基準の設定について 日本農薬株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 500万円超 → 下 1
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 値料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 内殊留基準の設定について 日本農薬株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円超
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬 値料 □ 当該企業の株式) ご考えられる特別の利害関係 ○ 内殊留基準の設定について 日本農薬株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金 権による報酬		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → サルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円超
企業名(申請企業等): 高付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標調料 □ 表の他(申請資料等の作成に密接に関与・審議の公平さに疑念を生じさせると・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u>クミアイ化学工業株式会社</u>)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金権による報酬 [本料 □ 当該企業の株式) こ考えられる特別の利害関係 ○ 内殊留基準の設定について 日本農薬株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 □ 研究契約金権による報酬 [本] 「研究契約金権による報酬 「対象企業の株式 」 「対象の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 500万円超 → 対 500万円超 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 ま は ま ま ま ま ま ま ま ま
企業名(申請企業等): 詩付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 特許権・特許使用料・商標語 (要取額の公平さに疑念を生じさせると表表を)の場合、最も多い寄附金(要等の受取(割当で)を表表を)の場合、最も多い寄附金 (要取額の内訳) □ 特許権・特許使用料・商標理のの場合、最も多い寄附金 (要求額の内訳) □ 特許権・特許使用料・商標報	クミアイ化学工業株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 「研究契約金権による報酬 性料 」当該企業の株式) と考えられる特別の利害関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 「研究契約金権による報酬 性による報酬 は対し、対象の表別の利害関係 「研究契約金権による報酬		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 500万円超 → 対
企業名(申請企業等): 高付金・契約金等の受取(割当で) 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標調料 □ 表の他(申請資料等の作成に密接に関与・審議の公平さに疑念を生じさせると・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	クミアイ化学工業株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 「研究契約金権による報酬 性料 」当該企業の株式) と考えられる特別の利害関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社)額 ・契約金等を受け取った年度 「研究契約金権による報酬 性による報酬 は対し、対象の表別の利害関係 「研究契約金権による報酬		当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円 □ 500万円超 → 500万円超 → 対 500万円超 → 該当の有無: □ 有り ★ 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 ま は ま ま ま ま ま ま ま ま

⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度				当該年度における受取額						
	平成30年度			J		00万円超	3007113%			
	取額の内訳】 寄附金(奨学寄作 特許権・特許使所 講演料 その他(付金含む) 用料・商標権による報酬 原稿執筆料	□ 研究契約金 □ 当該企業の株式)	コンサルタ	ント料・指導	料	,			
	The second secon	接に関与 生じさせると考えられる特力	別の利害関係		当の有無: 当の有無:		無し無し			

(宛 先)

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 宛

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

電話

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成分0年5月1日

平成30年5月9日 薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 答する。

- ①食品中の2.4-Dの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について
- ④食品中のスピノサドの残留基準の設定について
- ⑤食品中のピコキシストロビンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について
- ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

現職 大声反布立大学 ?佳彦久校 氏名 卷知 氏/

①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ニューファム株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 🗹 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度	口 50万円以下
□ 平成29年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成30年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り ば 無し
特記事項	
	7
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	
▶ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 🔽 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度	□ 50万円以下
□ 平成29年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成30年度	
【受取額の内訳】	SI S
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
▶ 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
▶審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 📝 無し
特記事項	
	_
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	→ 巫町の右無・□ 右川 切 無川
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	→ 受取の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 「受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内訳) 寄附金(奨学寄付金含む)	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成30年度 保護学寄付金含む)	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成30年度 保護学寄付金含む)	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 侵取額の内訳] 寄附金(奨学寄付金含む)	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 「受取額の内訳】 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 当該企業の株式 その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 「受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等)</u> : <u>石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 - 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し → 該当の有無: □ 有り ★ 無し → 対当の有無: □ 有り ★ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 🍎 無し → 該当の有無: □ 有り 🍎 無し
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 侵取額の内訳] 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 魚 無し → 該当の有無: □ 有り 魚 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内訳) 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ 対
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内訳) 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し → 該当の有無: □ 有り ★ 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
<u>企業名(申請企業等)</u> : <u>石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 魚 無し → 該当の有無: □ 有り 魚 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し → 該当の有無: □ 有り ★ 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し → 該当の有無: □ 有り ★ 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し → 該当の有無: □ 有り 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円起 □ コンサルタント料・指導料
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 侵取額の内訳] 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権 特許使用料・商標権による報酬 講演料	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 100万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当で)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ 持許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ 中請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し → 該当の有無: □ 有り 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円起 □ コンサルタント料・指導料
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 研究契約金 □ 特許権、特許使用料・商標権による報酬 □ 当該企業の株式 □ 時請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 等記事項 BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 母務の内記 □ 研究契約金 □ 持許権、特許使用料・商標権による報酬 □ 研究契約金 □ 持済海料 □ 所統執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 100万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 (受取額の内訳】 (等附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料 中請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 (会品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 中成30年度 (受取額の内訳) 寄附金・奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標権による報酬 講演料 「当該企業の株式」 中請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 事議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 (会議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 (会議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 (会議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 (会議の公平さに疑されると考えられる特別の利害関係 (会議の代表) (会議の代表) (会議の代表)	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 100万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 保護学寄付金含む) 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 当該企業の株式 中請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 BASFジャパン株式会社 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成28年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 保護学寄付金含む) 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 研究契約金 特許権・特許使用料・商標権による報酬 対象が実際の内訳] の他(対象に一般の表に表表を生じさせると考えられる特別の利害関係 可能資料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 100万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し

企業名(申請企業等): タワ・アクロサイエン人日本株式会社	
● 寄付金·契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り 💇 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度	口 50万円以下
□ 平成29年度	□ 50万円超~500万円以下
平成30年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り M 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 助 無し
「特記事項	7
IN NO TOX	
	_
⑤食品中のピコキシストロビンの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社	7
正果石(中間正果寺)・ <u>日本辰架休式云社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度	口 50万円以下
□ 平成29年度	□ 50万円超~500万円以下
□ 平成30年度	
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 🗹 無し
「 特記事項	٦
	V
	ب
	J,
⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について	7
⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について	٦
⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社	
<u>企業名(申請企業等)</u> : クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り √ 無し 当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】	当該年度における受取額
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 「受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等)</u> : クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等)</u> : クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 下の他(要学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ▼ 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 零附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ① 無し → 該当の有無: □ 有り ① 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 容財金の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ① 無し → 該当の有無: □ 有り ① 無し
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 別商執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 「食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): □本農薬株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し 無し 無し 無し 当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等財金(要学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()) 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い・寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 型 無し → 該当の有無: □ 有り 型 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()) ● 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 「食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 ■ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 型 無し → 該当の有無: □ 有り 型 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等財金(要学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()) 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い・寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 型 無し → 該当の有無: □ 有り 型 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 □ 存金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 団 無し → 該当の有無: □ 有り 団 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下
企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 「特記事項 「食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について ・企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 □ 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 型 無し → 該当の有無: □ 有り 型 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 □ 存金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 団 無し → 該当の有無: □ 有り 団 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下
<u>企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 型 無し → 該当の有無: □ 有り 型 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 安郡額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 ・寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 型 無し → 該当の有無: □ 有り 型 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 高納筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 申請請外等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ① 方付金・契約金等の受取(割当て)額受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() □ 当該企業の株式 □ 公表の株式 □ 当該企業の株式 □ 日本農業株式会社 □ 研究契約金 □ 可究契約金 □ 時許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 当該企業の株式 □ 公表の株式 □ 当該企業の株式 □ 日本農業株式会社 □ 研究契約金 □ 当該企業の株式 □ 当該企業の株式 □ 当該企業の株式 □ 当該企業の株式 □ 日本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 型 無し → 該当の有無: □ 有り 型 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 告請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 ・寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 300万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し ⇒ 該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円20下 □ 100万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し
 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 「受取額の内訳】 一 寄附金(奨学寄付金含む) 一 特許権・特許使用料・商標権による報酬 一 講演料 一 原稿執筆料 一 当該企業の株式 ● 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 グ食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 「要取額の内訳】 一 寄附金(奨学寄付金含む) 一 特許権・特許使用料・商標権による報酬 一 講演料 一 原稿執筆料 一 さの他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し
 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 告請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 ・寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(申請資料等の作成に密接に関与	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超 □ 300万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し ⇒ 該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円20下 □ 100万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ★ 無し
 企業名(申請企業等): クミアイ化学工業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 平成30年度 「受取額の内訳】 一 寄附金(奨学寄付金含む) 一 特許権・特許使用料・商標権による報酬 一 講演料 一 原稿執筆料 一 当該企業の株式 ● 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 グ食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): 日本農薬株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 平成29年度 「要取額の内訳】 一 寄附金(奨学寄付金含む) 一 特許権・特許使用料・商標権による報酬 一 講演料 一 原稿執筆料 一 さの他() 申請資料等の作成に密接に関与 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り 無し

⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

企業	名(申請企業等):	シンジェンタジャパン	株式会社						./	
● 寄付会	金・契約金等の受取(割当て)額			→ ½	を取の有無		有り	Q.	無し
受取有	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度					当該年	度にお	ける受助	文額	
	□ 平成28年度					100000000000000000000000000000000000000		円以下		
	□ 平成29年度					(C-0); 1		円超~5	00万	円以下
	平成30年度] 🗆 🤅	500万	円超		
【受	取額の内訳】						1007107770			
	寄附金(奨学寄付金含む)] 研究契約金		コンサル	タント料・指	導料			
	特許権·特許使用料·商標	種による報酬								
	講演料 □ 原稿執	筆料 □	当該企業の株式							
	その他()							./	12/012
	資料等の作成に密接に関与				100	核当の有無		有り	M	無し
● 審議の	の公平さに疑念を生じさせる	と考えられる特別の利害関	『 係		→ 1	核当の有無		有り	CM	無し
下 特記	事項									

(犯 先)

厚生労働省 医聚·生活衛生局 食品基準審查課 残留農藥等基準審查室 宛

〒100-8916 電話

東京都千代田区霞が関1-2-2 03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降) 03-3595-2432 (残貿晨率等基準務盃室FAX)

FAX

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成 30年 4月 24日 平成30年5月9日 薬事・食品衡生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会 以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 容する。

- ①食品中の2.4-Dの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルメコートの残留基準の設定について
- ②食品中のスピノサドの残留基準の設定について
- ⑤食品中のピコキシストロピンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について
- の食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について

企業名(申請企業等): ニューファム株式会	<u>社</u>		ATT. I
● 本付金・契約金祭の受取(割当て)額		- 12 to 12 t	無し
受取有りの場合、最も多い奇附金・契約金等を受け取った	年度	当該年度における受取額	
口 平成28年度		□ 50万円以下	
□ 平成29年度	÷	□ 50万円超~5007	万円以下
□ Ÿ成30年度			
【受取級の内訳】	*		
口、素的金(塚字奇付金含む)	ロ 研究契約金 ロ コン	サルタント料・指導料	
□ 特許権・持許使川将・商標権による報酬		1 /	
	当該企業の株式	4 .	
□ その他()		/
● 申請資料等の作成に密接に関与		- 該当の有無: 🗆 有り 🛭 🗗	1/無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害	関係 -	- 該当の有無: 🗓 有り 🗵	無し
「特記事項	The state of the s		7
14 BO 1773			
	•		
			ل ٍ
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	+		
		→ 受取の有無: □ 有り 🗵	無し
・ 省付金・交約金等の受取(割当て)額受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った	- 生 康	当該年度における受取額	
] □ 50万円以下	
□ 平成28年度		50万円超~500	万円以下
口 平成29年度		口 500万円超	,
□ 平成30年度		1 21 30071 764	
【受取額の内訳】		サルタント料・指導料	
□ 寄附金(漢学寄付金含む)	□ 研究契約金 □ □ン	7 / 2 / 2 / 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	1 ALC COM AN ALC AND APP		
E 243241 C. Malightina	」、当該企業の株式		
□ その他(<u> </u>		が 無し
●申請資料等の作成に密接に関与			野無し
● 機識の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利益	接	→ 該当の有無: 🗓 有り 🗓	ا سر
「特記事項		r in the second of the second	
			1
· -			
<u>企業名(申請企業等)</u> 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額		3C4X+2 [:]	無し
		当該年度における受取を	
・		当該年度における受取を	Ħ
新付金・契約金等の受取(割当て)額受取不りの場合、取も多い寄納金・契約金等を受け取った。		当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500	Ħ
 一		当該年度における受取を	Ħ
・	≃年度	当該年度における受取を	Ħ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取得りの場合、取も多い寄附金・契約金等を受け取った □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳]	2年度	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500	Ħ
● 茶付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有9の場合、取も多い客附金・契約金等を受け取った □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	≃年度	当該年度における受取を	Ħ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当で)額 受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成第00円別 □ 寄附金(奨学な付金含む) □ 特許依・特許使用料・商務権による報酬	≃年度	当該年度における受取を	Ħ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有9の場合、最も多い寄納金・契約金等を受け取った □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 『受取核の内訳』 □ 寄附金(奨学)で付金含む) □ 特許枚・特許使用料・商務権による報酬	○年度 □ 研究契約金 □ □	当該年度における受取を	Ħ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内取 □ 寄附金(奨学な付金含む) □ 特許枚・特許使用料・南瀬をによる報酬 □ 調強料 □ 原稿執鑑料 □ 年の他(● 田福樹料等の作成に密管に関与	○ 年度 □ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内取 □ 寄附金(奨学な付金含む) □ 特許枚・特許使用料・南瀬をによる報酬 □ 調強料 □ 原稿執鑑料 □ 年の他(● 田福樹料等の作成に密管に関与	○ 年度 □ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式)	当該年度における受取を	Ħ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 [受取額の内訳] □ 等附金(奨学하付金含む) □ 特許権・特許使用料・商務権による報酬 □ 対策料 □ 原稿執鑑料 □ その他(● 申銷費料等の作成に密管に製与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利料	○ 年度 □ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内取 □ 寄附金(奨学な付金含む) □ 特許枚・特許使用料・南瀬をによる報酬 □ 調強料 □ 原稿執鑑料 □ 年の他(● 田福樹料等の作成に密管に関与	○ 年度 □ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 [受取額の内訳] □ 等附金(奨学하付金含む) □ 特許権・特許使用料・商務権による報酬 □ 対策料 □ 原稿執鑑料 □ その他(● 申銷費料等の作成に密管に製与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利料	○ 年度 □ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 [受取額の内訳] □ 等附金(奨学하付金含む) □ 特許権・特許使用料・商務権による報酬 □ 対策料 □ 原稿執鑑料 □ その他(● 申銷費料等の作成に密管に製与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利料	○ 年度 □ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 [受取額の内訳] □ 等附金(奨学하付金含む) □ 特許権・特許使用料・商務権による報酬 □ 対策料 □ 原稿執鑑料 □ その他(● 申銷費料等の作成に密管に製与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利料	○ 年度 □ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 平成30年	□ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式) ■関係	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 [受取額の内訳] □ 等附金(奨学하付金含む) □ 特許権・特許使用料・商務権による報酬 □ 対策料 □ 原稿執鑑料 □ その他(● 申銷費料等の作成に密管に製与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利料	□ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式) ■関係	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 平成30年	□ 研究契約金 □ □: □ 当該企業の奈式) ■関係	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 平成30年	○ 年度 □ 研究契約金 □ コ: □ 当該企藻の森式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超〜500 □ 500万円超 → 500万円超 → 1500万円超 → 1500万円超 → 1500万円超 → 1500万円 750 → 1500万円 75	カカカリア
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 学院第の内取 □ 特許権・特許使用料・南孫権による報酬 □ 対訴権・特許使用料・南孫権による報酬 □ 対訴権・特許使用料・南孫権による報酬 □ 対訴権・特許使用料・南孫権による報酬 □ 特別を □ 特別を □ 等額を □ 中の他のに □ 申請資料等の作成に密管に関与 ■ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利利 申記事項 □ 全の他の □ 申請資料等の作成に密管に関与 ■ 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利利 □ 中のの中のに対象を生じさせると考えられる特別の利利 □ 中のの中のに対象を	○ 年度 □ 研究契約金 □ コ: □ 当該企藻の森式)	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超〜500 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 79 □ 79 □ 79	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学하付金含む) □ 特許権・特許使用料・南孫権による報酬 □ 対策料 □ 原稿執筆料 □ その他(■ 距額資料等の作成に密接に関与 ● 審潔の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利利 ・ 特況事項 □ ・		当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 79 □ 該当の有無: □ 79 □ 対 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	万円以下
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学な付金含む) □ 特許権・特許使用料・南孫権による報酬 □ 計算料等の作成に密接に関サ ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利利 ・ である。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超〜500 □ 50万円超 □ 50万円超 □ 79 □ 79 □ 36年度における受取 □ 50万円以下	東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学お付金含む) □ 特許権・行許使用料・商務権による報酬 □ その他(● 申請資料等の作成に置接に劉与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利誉 特況事項 [で変名(申請企業等): BASFジャパン技・ ② 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度		当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 700万円超 □ 700万円超 □ 700万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円20下	東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、職も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度		当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超〜500 □ 50万円超 □ 50万円超 □ 79 □ 79 □ 36年度における受取 □ 50万円以下	東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取っ □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 平成20年度	→ 年度 → 研究契約金 □ □ → 当該企業の森式 → 当該係 ・ 対会社 ・ た年度 ・ た年度 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄納金・契約金等を受け取っ □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 等財金(奨学な)付金含む) □ 特許枚・特許使用料・南孫校による報酬 □ 対訴枚・特許使用料・南孫校による報酬 □ お請資料等の作成に密管に製与 ● 香騰の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利益 特況事項 □ 本成20年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 安取額の内取〕	□ 研究契約金 □ □: □ 当該企薬の奈式) □ 当該企業の奈式 た会社	当該年度における受取を □ 50万円以下 □ 50万円超~500 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 700万円超 □ 700万円超 □ 700万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円20下	東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 安附金・契約金・受り □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 安附金・要が(劉当て) □ 安附金・要が(劉当て) □ 下成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 安防の内収) □ 安附金・要が付金合む)	→ 年度 → 研究契約金 □ □ → 当該企業の森式 → 当該係 ・ 対会社 ・ た年度 ・ た年度 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ □ 平成30年度 □ □ 平成30年度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ 研究契約金 □ □ □ 対金体 □ □ 研究契約金 □ □ □ 対金体 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 等附金(奨学お付金含む) □ 特許性・特許使用料・商務権による報酬 □ その他(● 申請資料等の作成に密接に劉与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利益 ・ で、で、で、で、で、で、で、で、で、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の	□ 研究契約金 □ □: □ 当該企薬の奈式) □ 当該企業の奈式 た会社		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
一	□ 研究契約金 □ □ □ 対金体 □ □ 研究契約金 □ □ □ 対金体 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ □ 平成30年度 □ □ 平成30年度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ 研究契約金 □ □ □ 当該企業の旅式) 当該企業の旅式) **関係 □ 「		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
一	□ 研究契約金 □ □ □ 当該企業の旅式) 当該企業の旅式) **関係 □ 「	当該年度における受取を □ 50万円超~500万円超 □ 50万円超~500 □ 500万円超 ○ 500万円超 ○ 79 ○	東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
● 寄付金・契約金等の受取(劉当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取って □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ □ 平成30年度 □ □ 平成30年度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	□ 研究契約金 □ □ □ 当該企業の旅式) 当該企業の旅式) **関係 □ 「		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ
一	□ 研究契約金 □ □ □ 当該企業の旅式) 当該企業の旅式) **関係 □ 「		東 カカ カカ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ

P. 2

安付金·契約金等の受取(割当て)を			
	ダウ・アグロサイエンス日本株式会	→ 受取の有無: □ 有り □	無し
かり 並、光列並令の実験(型) 自	8 7分会体の発性取った任医	当該年度における受取額	
受取有りの場合、最も多い各附金・ラ	(和)近寸200100771400	7 口 50万円以下	
□ 平成28年度		□ 50万円超~500	不出四百
口 平成29年度		□ 500万円超	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
🖰 平成30年度) U 3007/Fike	
【受取額の内訳】			
□ 寄附金(契学券付金舎む)	□ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料 ┃	
□ 特許祉·特許使用料·商標格	アニとる名の書		
□ 講演料 □ 原稿執筆		<u>=t</u> i	
)		
□ その他(▶ 該当の有無: □ 有り 5	//無し
申請資料等の作成に管接に関与	Mark to the state of the Police		無し
野流の公平さに疑念を生じさせると	名大られる特別の利告例が	EX 2.3 11 W. C 111	ר
特記事項			
	の主要を配合について	The state of the s	
金品中のピコキシストロピンの残	留基準の設定について		
企業名(申請企業等)	日本農薬株式会社		1 .
正実名(中間に表サイン) 否付金・契約金等の受取(割当て)		- 受取の有無: □ 有り	ダ 無し
・ 質力 並、突刑 変での文以(首) だい	日 多 夕 年 7 元 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	当該年度における受取額	ξ.
受取有りの場合、最も多い答附金・	大利性可で入り以入れ十八名	〕 □ 50万円以下	
□ 平成284度		□ 50万円超~500	万円以下
□ 平成29年度		□ 50万円起~500	
□ 平成30年度			
(受取額の内訳)			
□ 容辨金(奨学寄付金含む)	口 研究契約金	∠ □ コンサルタント料・指導料	
口 特許権·特許使用料·商標科	金による銀門		
□ 資資料 □ 原稱執紙		;武	
口 その他(
		→ 該当の有無: □ 有り	ダ/ 無し
申請資料等の作成に密接に関与	~ - > 4 = 4+ Bt O D (T O D O		マ 無し
審議の公平さに疑念を生じさせると	考えられる特別の利音図録	dx = 42 Harms = 177	``
特記事項			i
	and the second s		
			_
<u>企業名(甲請企業等);</u> ● 寄付金・契約金等の受敗(割当て)	クミアイ化学工業株式会社	ー 受取のお無: 〇 有り	団無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・	型約免害を受け取った年度	当該年辰における受取	2 5
	ライ・シャン マイン・マング ファート ログ	□ 50万円以下	
□ 平成28年度		□ 50万円超~50	
口 平成29年度		□ 50万円超~50	
□ 平成29年度 □ 平成30年度			
□ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】		□ 50万円超〜50 □ 500万円超	
□ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】	□ 研究契約釒	□ 50万円超~50 □ 500万円超	
□ 平成29年度 □ 平成30年度	神による銀列	□ 50万円超~50 □ 500万円超	
□ 平成29年度□ 平成30年度【受取扱の内訳】□ 特制金(要字寄付金含む)	神二よる銀融	□ 50万円超~50 □ 500万円超	
 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内값】 □ 特計金(奨字等付金含む) □ 特許権・特許使川利・商標 □ 協談料 □ 原稿報3 	神二よる銀融	□ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内값】 □ 特許後・特許使川料・商標 □ 議談料 □ 原稿報3 □ その他(神二よる銀融	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 「受取額の内武」 □ 特計金(探字寄付金合む) □ 特許金(探字寄付金合む) □ 協議は 日本の他(回路を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	将による級酬 長料 □ 当該企業の制 □)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等納金(奨字等何企合む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 請演料 □ 千の他(□ 甲請資料等の作成に管接に関与 ■ 審議の公平でに残念を生じさせる	将による級酬 長料 □ 当該企業の制 □)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 「受取額の内武」 □ 特計金(探字寄付金合む) □ 特許金(探字寄付金合む) □ 協議は 日本の他(回路を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	将による級酬 長料 □ 当該企業の制 □)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 予附金(契字等付金合む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 解演料 □ 原稿教誓 □ その他(□ 甲語資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに残念を主じさせる	将による級酬 長料 □ 当該企業の制 □)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 予附金(契字等付金合む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 解演料 □ 原稿教誓 □ その他(□ 甲語資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに残念を主じさせる	将による級酬 長料 □ 当該企業の制 □)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 予附金(契字等付金合む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 解演料 □ 原稿教誓 □ その他(□ 甲語資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに残念を主じさせる	将による級酬 長料 □ 当該企業の制 □)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 突取額の内兪] □ 特許権・特許使川料・商標 □ 端涼料 □ 原和教3 □ その他(□ 甲箭資料等の作成に密接に関与 ● 審職の公平でに残念を生じさせる	将による級酬 長料 □ 当該企業の制 □)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等附金(要字等何金含む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 第減料 □ 上の他(□ 甲額資料等の作成に密接に関与 ■ 審確の公平さに残念を生じさせる。 特記事項	村による組融 哲料 ロ 当該企業の特) と考えられる特別の利告関係	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等財金(契字等付金合む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 解資料 □ 原稿教3 □ その他(□ 甲語資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平でに残念を生じさせる。	村による組融 哲料 ロ 当該企業の特) と考えられる特別の利告関係	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等納金(契字等何金含む) □ 特許権・特許使川料・商福 □ 済済料 □ その他(□ 甲額資料等の作成に密接に関与 ■ 審領の公平さに残念を生じさせる。 特記事項	村による組融 長料 □ 当該企業の権 と考えられる特別の利害関係 の残留基準の設定について	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式	0万円以
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内於 □ 特許位・特許使川州・商標 □ 滅涼料 □ 上の他(□ 甲謫資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平でに対念を生じさせる。 特記事項 □ 食品中のフェンビロキシメート(・ 本名(申請企業等):	利による報酬 E料	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 ¬ 該当の有無: □ 有り 、、該当の有無: □ 有り	O万円以 III IIII
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等納金(奨字寄付金含む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 済済料 □ 原和執3 □ その他(■ 甲額資料等の作成に密接に関与 ● 審適の公平でに残念を生じさせる。 特記事項 ② 食品中のフェンビロキシメート(・ 産業名(甲請企業等): ※対金、契約金等の受債(割当で	村による組融 E料 □ 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 未式 □ 該当の有無: □ 有り ∴ 該当の有無: □ 有り	○万円以 無 類 【
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等納金(奨字寄付金含む) □ 特許推・特許使川料・商標 □ 解演料 □ 原和執3 □ その他(■ 甲額資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに残念を生じさせる。 特記事項 □ 食品中のフェンビロキシメート(・ 企業名(甲語企業等):	村による組融 E料 □ 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○万円以 無 無 【
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等納金(奨字等付金含む) □ 特許権・特許使川料・商場 □ 済汲料 □ 上の他(■ 甲額資料等の作成に管接に関与 ● 審強の公平さに残念を生じさせる。 特記事項 ② 食品中のフェンビロキシメート(・ 産業名(甲請企業等):	村による組融 E料 □ 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社	□ 50万円超~50 □ 500万円超	0万円以 無 (五)
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等納金(奨字寄付金含む) □ 特許推・特許使川料・商標 □ 溶泳料 □ 原和執3 □ その他(■ 甲額資料等の作成に密接に関与 ● 審通の公平さに残念を生じさせる。 特記事項 □ 食品中のフェンビロキシメート(○ 全集名(甲語企業等) □ 等付金・契約金等の受取(割当で 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度	村による組融 E料 □ 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ※ 該当の有無: □ 有り 当該年原における受事 □ 50万円超~50 □ 50万円超~50	(D) 無() 無() (類() (類() (類() (類() (類() (類()
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 突取数の内部 □ 等納金(奨字等何念含む) □ 特許准・特許使川料・商標 □ 済流料 □ 原和執3 □ その他(■ 甲額資料等の作成に密接に関与 ● 審婚の公平さに残念を生じさせる。 特記事項 □ 食品中のフェンビロキシメート(○ 企業名(甲請企業等) □ 等付金・契約会等の受取(割当で ● 要初与4の場合、最も多い等例金 □ 平成28年度 □ 平成29年度	村による組融 E料 □ 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社	□ 50万円超~50 □ 500万円超	(D) 無() 無() (類() (類() (類() (頁() (頁() (頁() (頁() (頁
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等財金(奨字寄付金含む) □ 特許推・特許使川料・商源 □ 部減料 □ 上の他(■ 申請資料等の作成に密接に関与 ・ 審選の公平さに残念を生じさせる。 特記事項 □ 全集名(申請企業等) □ 等付金・契約金等の受取(割当で 受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度	村による組融 E料 □ 当該企業の科) 上考えられる特別の利古関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 ① 質	□ 50万円超~50 □ 500万円超	(D) 無以 無以 無以 無以 類
□ 平成39年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等財金(奨字等付金含む) □ 特許権・特許使川料・商場 □ 済済料 □ 上の他(■ 申請資料等の作成に管接に関与 ● 審議の公平さに残念を生じさせる。 申記事項 □ 本条 (申請企業等): ■ 有付金・契約金等の受収(割当て 受取有りの場合、最も多い等)の □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度	利による報酬 E料	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ※ 該当の有無: □ 有り 当該年原における以下 □ 50万円超 □ 50万円超 □ 500万円超	(D) 無以 無以 無以 無以 類
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等計金(奨字等何金含む) □ 特許権・特許使川料・商標 □ 解演料 □ 原和執動 □ その他(■ 甲額資料等の作成に密接に関与 ● 審選の公平さに残念を生じさせる。 特記事項 □ 全集名(甲請企業等) □ 等付金・契約金等の受取(割当で 受取有りの場合、最も多い等別金 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度	耐による組融 E料 □ 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 の狭留基準の設定について 日本農薬株式会社 ・・契約金等を受け取った年度 ・・契約金等を受け取った年度	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ※ 該当の有無: □ 有り 当該年原における以下 □ 50万円超 □ 50万円超 □ 500万円超	(D) 無() 無() (類() (類() (類() (頁() (頁() (頁() (頁() (頁
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等納金(奨字寄付金含む) □ 特許推・特許使川料・商標 □ 溶減料 □ 小の他(■ 甲額資料等の作成に密接に関与 ● 審通の公平さに残念を生じさせる。 特記事項 □ 食品中のフェンビロキシメート(○ 全集名(甲語企業等) □ 等付金・契約金等の受取(割当で 受取有りの場合、最も多い等別金 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度	村による組融 当該企業の科) 当該企業の科) 当該企業の科) と考えられる特別の利害関係 一	□ 50万円超~50 □ 500万円超	0万円以 無 (五)
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 特許推・特許使川料・商憑 □ 済派料 □ 小他(■ 甲語資料等の作成に密接に関与 ・ 審調の公平でに残念を生じさせる。 特記事項 □ 食品中のフェンビロキシメート(・ 産業名(甲語企業等): ● 寄付金・契約金の受取(割当で 受取有りの場合、最も多い奇別金 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 中が強・特許使用料・ 同様・ ・ 特許権・ ・ 特許で使用 □ 特許権・ ・ 特許で	村による組融 当該企業の科) 当該企業の科) 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 一	□ 50万円超~50 □ 500万円超	(D) 無以 無以 無以 無以 類
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 東新か会(奨字等何の金合む) □ 特許を中許使川料・南源 □ 京流料 □ 京流料 □ 京流料 □ 京流を生じさせる。 「特記事項 □ 全集名(甲請企業等) □ 本名(甲請企業等) □ 平成20年度 □ 平成30円別 □ 特許整・特許(原為 □ 高額	村による組融 当該企業の科) 当該企業の科) 当該企業の科) と考えられる特別の利古関係 一	□ 50万円超~50 □ 500万円超	Ø万円以 無 ØØ ØØ ØØ
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等財金(奨字等何金含む) □ 特許推・特許使川梨・商標 □ 語源料 □ 上の他(■ 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに残念を生じさせる。 □ 特記事項 □ 全集名(申請企業等) □ 等付金・突約会等の受収(割当で □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 本許確・特許に別に高額対 □ 特許強・特許に別に高額対 □ 表示後	利による報酬 □ 当該企業の利) 上考えられる特別の利古関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 ご) 「) 「) 「) 「) 「) 「・ 「) 「)	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ・ 該当の有無: □ 有り ・	0万円以 (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京)
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 共新作化・特許使川州・南徳 □ 解源料 □ 上の他(■ 甲語資料等の作成に密接に関与・審議の公平でに残念を生じさせる。 一 特記事項 □ 全集名(甲語企業等): 一 等付金・契約金合、最も多い、音附金・契約の内談、一 で成29年度 □ 平成30年度 □ 中流域の内談、一 音符を一 特許権・特許自 □ 原稿等 □ 日 京商等	利による組融 E料 □ 当該企業の利 上考えられる特別の利吉関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 ご 頭 ・契約金寺を受け取った年度 ● 研究契約 無数による報酬 (第四) 第一 研究契約	□ 50万円超~50 □ 500万円超	0万円以 (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京)
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 特許推・特許使川梨・商標 □ 語源科 □ 上の他(■ 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに残念を生じさせる。 「特記事項 □ 全集名(申請企業等) □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 等許強・特許四 原稿報 □ 活済料 □ 市流資料等の作成に密接に密接。 ■ 金額の公平さに疑念を生じさせる。	利による組融 E料 □ 当該企業の利 上考えられる特別の利吉関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 ご 頭 ・契約金寺を受け取った年度 ● 研究契約 無数による報酬 (第四) 第一 研究契約	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ・ 該当の有無: □ 有り ・	0万円以 無 (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 等計金(奨字等何企金む) □ 特許権・特許使川州・商徳 □ 済流料 □ 小の他(□ 甲額資料等の作成に密接に関与 ● 審通の公平さに浸念を生じさせる。 □ 特記事項 □ 大の他の □ 中額資料等の作成に密接に関与 ● 審通の公平さに浸念を生じさせる。 □ 特記事項 □ 全集名(甲請企業等) □ 予防・を受し、一つの場合。 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30円(東京福祉) □ 特許権・特許□ □ 高福祉 □ 日本20世代の(東京福祉) □ 日本20世代(東京福祉) □ 日本2	利による組融 E料 □ 当該企業の利 上考えられる特別の利吉関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 ご 頭 ・契約金寺を受け取った年度 ● 研究契約 無数による報酬 (第四) 単額企業の	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ・ 該当の有無: □ 有り ・	2新 200万円以 無 無 () 無 無 () 無 () 無 () 無 () () (
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 特許使・特許使川州・商標 □ 病湯料 □ 大の他(■ 田高資料等の作成に密接に関与 ・ 審選の公平さに疑念を生じさせる。 「特記事項 ・ 一本 ※ 名(甲讀・企業等)・ 一	利による組融 E料 □ 当該企業の利 上考えられる特別の利吉関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 ご 頭 ・契約金寺を受け取った年度 ● 研究契約 無数による報酬 (第四) 単額企業の	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ・ 該当の有無: □ 有り ・	0万円以 無 (2页) 無 (2页) (2页) (2页) (2页) (2页) (2页) (2页) (2页)
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 特許使・特許使川州・商標 □ 病湯料 □ 大の他(■ 田高資料等の作成に密接に関与 ・ 審選の公平さに疑念を生じさせる。 「特記事項 ・ 一本 ※ 名(甲讀・企業等)・ 一	利による組融 E料 □ 当該企業の利 上考えられる特別の利吉関係 の残留基準の設定について 日本農薬株式会社 ご 頭 ・契約金寺を受け取った年度 ● 研究契約 無数による報酬 (第四) 単額企業の	□ 50万円超~50 □ 500万円超 会 □ コンサルタント料・指導料 株式 □ 該当の有無: □ 有り ・ 該当の有無: □ 有り ・	の万円以 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)

ь. 3

③食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

	企業名(自	神清企業等):	シンジェンタジャパン	<u> </u>			_	1.
•		的金等の受取(割当で	788		_	受取の有無: 「		☑ 無し
•			・契約金等を受け取った年	度			こおける受り	次額
		28年度					万円以下	
	□ 平成	29年度						500万円以下
	口 平成	30年度	<u> </u>			<u> </u>	0万円超	
	【受政額の		_		D		Not	
		金(英学客付金含む)		研究契約金	ロコンサ	・ルタント料・指導	74	
		·枪·特許使用料·商标		当額企業の株式				
	□ 講演		至料 し、	当級定案の休式				
_	<u>□ ₹</u> の					該当の召無		幺 無し
		の作成に密接に関与		<u> </u>		25当の有無:		e mi
•		とこに始志を生しるせる	と考えられる特別の利害関	א <i>ר</i> ו		B(B) (1) (1)	,,,	٦
Γ	特記李項							l

(宛 先)

厚生労働省 医薬·生活衛生局 食品基準審查課 残留農薬等基準審查室 宛

〒100-8916 電話

東京都千代田区霞が関1-2-2

03(5253)1111 (内線4287) 03(3595)2423 (18時以降)

FAX

03-3595-2432 (残留農薬等基準審査室FAX)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答表

平成30年5月9日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、別紙のとおり回 答する。

- ①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について
- ②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について
- ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について
- ④食品中のスピノサドの残留基準の設定について
- ⑤食品中のピコキシストロビンの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリベンカルブの残留基準の設定について
- ⑦食品中のフェンピロキシメートの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

①食品中の2,4-Dの残留基準の設定について

<u>企業名(申請企業等): ニューファム株式会社</u>	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ・ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度	】 □ 50万円以下
□ 平成29年度	▶ □ 50万円超~500万円以下
_ □ 平成30年度	」 □ 500万円超
【受取額の内訳】	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬	
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	· .
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: □ 有り □ □ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り □ 無し
「特記事項	7
L	J
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	
● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
□ 平成28年度	口 50万円以下
□ 平成29年度 □ 平成20年度	口 50万円超~500万円以下
□ 平成30年度 【受取額の内訳】	」 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	□ コンサルタント料・指導料
□ 特所金(英字音句 金含G) □ 研究美利金 □ 研究美利金 □ 研究美利金	ローコンソルダンド科・旧母科
□ 計演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: □ 有り 12 無し
「特記事項	
	_
⑦会具由のクロリ、フッルアプロンの確認其準の製売について	
②食品中のクロルフルアズロンの残留基準の設定について	
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社	
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: □ 有り ① 無し 当站在度における最取類
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額 ロ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度	当該年度における受取額 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~500万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 ロ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度	当該年度における受取額 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~500万円以下
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ゆ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ゆ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ゆ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ゆ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ゆ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ゆ 無し
<u>企業名(申請企業等):</u> - 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 安取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 持許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() - 申請資料等の作成に密接に関与 - 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 - 特記事項	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り ゆ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
<u>企業名(申請企業等):</u> - 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 安取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 持許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() - 申請資料等の作成に密接に関与 - 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 - 特記事項	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 予附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 対数の有無: □ 有り □ 無し
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し □ 当該年度における受取額 □ 50万円以下
<u>企業名(申請企業等):</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円起 □ 1ンサルタン・料・指導料 □ コンサルタン・料・指導料 □ オリ 1 無し → 該当の有無: □ 有リ 1 無し → 該当の有無: □ 有リ 1 無し ■ 1
<u>企業名(申請企業等): 石原産業株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 □ 予附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のクロルメコートの残留基準の設定について <u>企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社</u> ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ で発契約金	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円起 □ 1ンサルタン・料・指導料 □ コンサルタン・料・指導料 □ オリ 1 無し → 該当の有無: □ 有リ 1 無し → 該当の有無: □ 有リ 1 無し ■ 1
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 予附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ②食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ で現29年度 □ 平成30年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し ⇒ 該当の有無: □ 有リ □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超
企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成20年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他() ● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 特記事項 ③食品中のクロルメコートの残留基準の設定について 企業名(申請企業等): BASFジャパン株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 日本成30年度 □ 日本成30年度 □ 中成30年度 □ 日本の中央の内部 □ 日本の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円組~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円と □ 50万円と □ 1ンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料
<u>企業名(申請企業等):</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 → 該当の有無: □ 有り □ 無し → 該当の有無: □ 有り □ 無し 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料
 企業名(申請企業等): 石原産業株式会社 ● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 日本成30年度 □ 日本成30年度 □ 中成30年度 □ 日本の中央の内部 □ 日本の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の中央の	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円組~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円と □ 50万円と □ 1ンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料
<u>企業名(申請企業等):</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円組~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円と □ 50万円と □ 1ンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料
<u>企業名(申請企業等):</u>	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円組~500万円以下 □ 500万円超 □ コンサルタント料・指導料 □ オリ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し → 該当の有無: □ 有リ □ 無し □ 50万円以下 □ 50万円と □ 50万円と □ 1ンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料 □ コンサルタント料・指導料

企業名(由牆企業等):	ダウ・アグロサイエンス日本株式会社			
・ 寄付金・契約金等の受取(割当で			取の有無: □ 有り	10 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金		х.	当該年度における受取	
□ 平成28年度		-	口 50万円以下	
□ 平成29年度			□ 50万円超~50	00万円以下
□ 平成30年度			□ 500万円超	
【受取額の内訳】				
□ 寄附金(奨学寄付金含む		ロ コンサルタ	ント料・指導料	
□ 特許権·特許使用料·商樹				
□ 講演料 □ 原稿執	筆料 □ 当該企業の株式			
□ その他()		<u> </u>	+/-
● 申請資料等の作成に密接に関与			当の有無:口 有り	数 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせる	と考えられる特別の利害関係	→ 該	当の有無:□ 有り	四条無し
「 特記事項 				
				-
***	The street data before the state of the stat			
⑤食品中のピコキシストロビンの	残留基準の設定について			
A 1110 Am of 1 1111 A 1111 A 1111				
企業名(申請企業等):				(·
● 寄付金・契約金等の受取(割当で		→ 受	取の有無: 口 有り	血 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	・ 学利金等を受け取った年度	-	当該年度における受取	(額
口 平成28年度			口 50万円以下	70-mv-
口 平成29年度			▶ □ 50万円超~50	ルカ円以下
□ 平成30年度 【受取額の内訳】			□ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む)	〕 □ 研究契約金	ロ コンサルタ	いた松・指道松	
□ 特許権·特許使用料·商榜		山 コン リルタ	~ 1:44 1H 44 44	
□ 講演料 □ 原稿執				
□ その他()			
● 申請資料等の作成に密接に関与		→ 該	 当の有無: □ 有り	忲 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせる			当の有無: 口 有り	風無し
Γ 特記事項				٦
L				J
⑥金日由のピリベン・ナップの母!	切せ後の肌中について			
⑥食品中のピリベンカルブの残る	田本年の改化に ノいて			
少良前中のピッペンカルノの残	田奉作の改足に びいて			
	世 本年の改定について クミアイ化学工業株式会社			
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> ご)額	→ 受	取の有無: □ 有り	は 無し
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当て 受取有りの場合、最も多い寄附金	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> ご)額	→ 受	当該年度における受取	
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当て 受取有りの場合、最も多い寄附金 ローマル28年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> ご)額	→ 受	当該年度における受取	(額
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当て受取有りの場合、最も多い寄附金 マル28年度 マル29年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> ご)額	→ 受	当該年度における受取 ロ 50万円以下 ロ 50万円超〜50	(額
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 中成28年度 平成29年度 平成30年度	<u>クミアイ化学工業株式会社</u> ご)額	→ 受	当該年度における受取	(額
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金□ 平成28年度□ 平成29年度□ 平成30年度 【受取額の内訳】	クミアイ化学工業株式会社 ご)額 ・契約金等を受け取った年度		当該年度における受取 □ 50万円以下 - □ 50万円超~50 □ 500万円超	(額
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金□ 平成28年度□ 平成29年度□ 平成30年度 【受取額の内訳】□ 寄附金(奨学寄付金含む)	クミアイ化学工業株式会社 ○ う ○ う ○ う ○ う ○ う ○ う ○ う ○	→ 受] □ コンサルタ	当該年度における受取 □ 50万円以下 - □ 50万円超~50 □ 500万円超	(額
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 中成28年度 平成29年度 早成30年度 【受取額の内訳】	クミアイ化学工業株式会社 (1)額 (2)契約金等を受け取った年度 (3)		当該年度における受取 □ 50万円以下 - □ 50万円超~50 □ 500万円超	(額
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 中成28年度 平成29年度 平成30年度 【受取額の内訳】 寄附金(奨学寄付金含む) 特許権・特許使用料・商標 講演料 原稿執:	クミアイ化学工業株式会社 (1)額 (2)契約金等を受け取った年度 (3)		当該年度における受取 □ 50万円以下 - □ 50万円超~50 □ 500万円超	(額
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 中成28年度 平成29年度 早成30年度 【受取額の内訳】	クミアイ化学工業株式会社 (注)額 (注・契約金等を受け取った年度 (注) 研究契約金 (集権による報酬 (集料	ロ コンサルタ	当該年度における受取 □ 50万円以下 - □ 50万円超~50 □ 500万円超	(額
企業名(申請企業等): あ付金・契約金等の受取(割当て受取有りの場合、最も多い寄附金 以下では、中成28年度 以下では、中成30年度 以下では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中	クミアイ化学工業株式会社 (主) 額 (主・契約金等を受け取った年度 (注) 研究契約金 標権による報酬 (業料	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ン小料・指導料	(額
企業名(申請企業等): 奇付金・契約金等の受取(割当て受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 [受取額の内訳] □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商機 □ 講演料 □ 原稿執: □ その他(■ 申請資料等の作成に密接に関与	クミアイ化学工業株式会社 (主) 額 (主・契約金等を受け取った年度 (注) 研究契約金 標権による報酬 (業料	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等): 奇付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳〕 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 特許権・特許使用料・商機□ 講演料 □ 原稿執: □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	クミアイ化学工業株式会社 (主) 額 (主・契約金等を受け取った年度 (注) 研究契約金 標権による報酬 (業料	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等): 奇付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳〕 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 特許権・特許使用料・商機□ 講演料 □ 原稿執: □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	クミアイ化学工業株式会社 (主) 額 (主・契約金等を受け取った年度 (注) 研究契約金 標権による報酬 (業料	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等): 奇付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳〕 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 特許権・特許使用料・商機□ 講演料 □ 原稿執: □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	クミアイ化学工業株式会社 (主) 額 (主・契約金等を受け取った年度 (注) 研究契約金 標権による報酬 (業料	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等): 奇付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳〕 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 特許権・特許使用料・商機□ 講演料 □ 原稿執: □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	クミアイ化学工業株式会社 (主) 額 (主・契約金等を受け取った年度 (注) 研究契約金 標権による報酬 (業料	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等): 奇付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳〕 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 特許権・特許使用料・商機□ 講演料 □ 原稿執: □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与	クミアイ化学工業株式会社 (1)額 (2)・契約金等を受け取った年度 (2)	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1)額 (2)・契約金等を受け取った年度 (2)	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1)額 (2)・契約金等を受け取った年度 (2)	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 ご)額 ・契約金等を受け取った年度 「	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ント料・指導料 当の有無: □ 有り	200万円以下
企業名(申請企業等): 奇付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成28年度 □ 平成30年度 □ 予附金(奨学寄付金含む) □ 特許権・特許使用料・商積 □ 講演料 □ 原稿執: □ その他(● 申請資料等の作成に密接に関与 ● 審議の公平さに疑念を生じさせる 特記事項 ⑦食品中のフェンピロキシメートの 企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) ・契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金 (4) 一 研究契約金 (5) 本書 本の表示 (6) 一 の残留基準の設定について (7) 日本書 英株式会社 (7) 額	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取 □ 50万円以下 □ 50万円超~50 □ 500万円超 ン小料・指導料 当の有無: □ 有り 当の有無: □ 有り	(200万円以下 DOD 無無 無無
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) ・契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金 (4) 一 研究契約金 (5) 本書 本の表示 (6) 一 の残留基準の設定について (7) 日本書 英株式会社 (7) 額	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取	(類) (型) 無し (類) 無し (類) 無し (類) (類) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) ・契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金 (4) 一 研究契約金 (5) 本書 本の表示 (6) 一 の残留基準の設定について (7) 日本書 英株式会社 (7) 額	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取	(類) (型) 無し (類) 無し (類) 無し (類) (類) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (2) ・契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金 (4) 一 研究契約金 (5) 本書 本の表示 (6) 一 の残留基準の設定について (7) 日本書 英株式会社 (7) 額	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取	(類) (型) 無し (類) 無し (類) 無し (類) (類) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型
企業名(申請企業等): ● 寄付金・契約金等の受取(割当で受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 予許権・特許使用料・商樹 □ 清演料 □ 原稿執: □ 特許権・特許使用料・商樹 □ 清資料等の作成に密接に関与・審議の公平さに疑念を生じさせる特記事項 □ 平成28年度 □ 平成28年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度 □ 受取額の内訳]	クミアイ化学工業株式会社 (1)額 (2)・契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金 (2) でで、	□ コンサルタ→ 該該	当該年度における受取	(類) (型) 無し (類) 無し (類) 無し (類) (類) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1)額 (2)・契約金等を受け取った年度 (2) 研究契約金 (基準による報酬 (基本) 当該企業の株式 (人)	□ コンサルタ→ 該	当該年度における受取	(類) (型) 無し (類) 無し (類) 無し (類) (類) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (1) 中央約金等を受け取った年度 (2) 中の元 ・ 契約金等を受け取った年度 (3) 中の元 ・ 当該企業の株式 (4) ・ と考えられる特別の利害関係 (5) 日本農薬株式会社 (5) 額 (6) ・ ・ 契約金等を受け取った年度 (6) 中元 ・ 要約金等を受け取った年度	□ コンサルタ→ 該該	当該年度における受取	(類) (型) 無し (類) 無し (類) 無し (類) (類) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型
企業名(申請企業等): - **** ** - ** - ** - ** - ** - ** -	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (1) 中央約金等を受け取った年度 (2) 中の元をである特別の利害関係 (3) 中の元をである特別の利害関係 (4) 中の元をである特別の利害関係 (5) 日本農薬株式会社 (5) 額 (6) 中の元をである。 (6) 中の元をである。 (7) 中の元をである。 (7) 中の元をである。 (8) 中の元をである。 (8	□ コンサルタ→ 該該	当該年度における受取	(類) (型) 無し (類) 無し (類) 無し (類) (類) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型
企業名(申請企業等): - **** - *** - ** - ** - ** - ** - *	クミアイ化学工業株式会社 (1) 額 (1) 中央約金等を受け取った年度 (2) 中で契約金額	□ コンサルタ → 該 → 受 □ コンサルタ	当該年度における受取	(類) (D) (D) (無無無し) (無無) 無し (類) (D) (D) (F) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 ご)額 ・契約金等を受け取った年度 「	□ コンサルタ → → → → → → → → → →	当該年度におけるで 50万円規2 50万円規2 50万円規2 50万円規2 50万円規2 500万円 2ト料・指導料 有り 高が円円円円 500万円円円円 500万円円円円 500万円円円円 500万万円 500万円円円 500万万円 500万万円 500万円円円 500万万円 500万円 500万万円 500万円	を類 100万円以下 (本) 無無無
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 ご)額 ・契約金等を受け取った年度 「	□ コンサルタ → → → → → → → → → →	当該年度における受取	(類) (D) (D) (無無無し) (無無) 無し (類) (D) (D) (F) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N) (N
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 ご)額 ・契約金等を受け取った年度 「	□ コンサルタ → → → → → → → → → →	当該年度におけるで 50万円規2 50万円規2 50万円規2 50万円規2 50万円規2 500万円 2ト料・指導料 有り 高が円円円円 500万円円円円 500万円円円円 500万円円円円 500万万円 500万円円円 500万万円 500万万円 500万円円円 500万万円 500万円 500万万円 500万円	を類 100万円以下 (本) 無無無
企業名(申請企業等):	クミアイ化学工業株式会社 ご)額 ・契約金等を受け取った年度 「	□ コンサルタ → → → → → → → → → →	当該年度におけるで 50万円規2 50万円規2 50万円規2 50万円規2 50万円規2 500万円 2ト料・指導料 有り 高が円円円円 500万円円円円 500万円円円円 500万円円円円 500万万円 500万円円円 500万万円 500万万円 500万円円円 500万万円 500万円 500万万円 500万円	を類 100万円以下 (本) 無無無

⑧食品中のメタラキシル及びメフェノキサムの残留基準の設定について

	<u>企業</u>	名(申請企	業等	;):	<u>シンジェンク</u>	タジャパン材	式会社							1/	/
•	寄付金	金·契約金等	の受取	攻(割当て)	額				→	受取0	0有無	: 🗆	有り	b	無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度							_ 1	当該年	度にお	ける受	取額			
		平成28年月	更							- 1		50万F	円以下		
		平成29年月	篗							ŀ		50万月	円超~5	500万F	9以下
		平成30年月	隻									500万	円超		
	【受	取額の内訳】													
		寄附金(奨	学寄作	(金含む)			研究契約金		コンサ	ルタント	料·推	導料			
		特許権·特	许使用	料・商標	能による報酬										
		講演料		原稿執筆	料	□ <u>3</u>	当該企業の株式	ŧ							
		その他()								1 /	
•	申請	資料等の作成	に密	接に関与					\rightarrow	該当0)有無	: 🗆	有り	da∕,	無し
•	審議の	の公平さに疑	念を生	じさせると	考えられる特	別の利害関係	Ŕ		\rightarrow	該当0)有無	: 🗆	有り	₩.	無し
	特記	事項													